

図書館利用ガイド2007

～初めて東京大学図書館を利用する方のために～

東京大学附属図書館・
情報基盤センター



はじめに

現代に生きるわたしたちは、好むと好まざるとにかかわらず、氾濫する情報の渦の中で生活しています。情報のない世界では、わたしたちの暮らしは1日たりとも成り立たない、と言っても過言ではないでしょう。

ひとくちに情報といっても形態も内容もまさに多種多様、玉石混淆ですが、大学での学習・研究生活においては、「学術情報」と上手に付き合っていくことが何よりも重要です。

学術情報とは、学術研究のために必要な情報と学術研究の成果として生み出される情報の総体で、地域と世代を越えて伝達され人類の知的遺産として保存されるものです。近年では、図書や学術雑誌など有形の学術情報だけでなく、インターネット上の形のない学術情報も不可欠となってきています。

最も手軽に学術情報に接することのできる場所は、何といても図書館です。東京大学附属図書館は、学生、教職員の学習・教育・研究活動を支援することを使命としています。本郷・駒場・柏キャンパスの総合図書館、駒場図書館、柏図書館は、主に「学習図書館機能」の中心的役割を果たし、各学部・研究所の図書館・室を合わせて「共働する一つのシステム」として皆さんの学習・教育・研究活動を支援します。

東京大学図書館は全体で850万冊に及ぶ国内最大規模の蔵書を有し、まさに「知の宝庫」と言えるものです。この貴重な知的財産を多いに活用されることを期待しています。

この「図書館利用ガイド」は、東京大学にご所属の皆さんに、図書館およびインターネット上の「学術情報」へのアクセスをスムーズかつスマートに行い、快適な研究・学習活動を送っていただくための道案内です。

皆さんの大学における学習・研究活動が実り多きものになりますよう、お役に立てば幸いです。

目 次

はじめに

東京大学附属図書館早わかり

第1部：図書や雑誌へのアクセス～図書館を利用しよう～

1. 東京大学附属図書館のしくみ

- 1) 東京大学附属図書館とは 2
- 2) 駒場図書館・総合図書館・柏図書館 3
- 3) 部局図書館(室) 5

2. 図書館を使おう

- 1) 利用者登録：利用のための手続き 8
- 2) 附属図書館のホームページ 9
- 3) 図書館(室)のマナー 10

3. 資料を探そう

- 1) 書架で資料を探す 11
- 2) 東京大学 OPAC で探す 11
- 3) 資料を手にとる 16
- 4) 他の大学を探す 17
- 5) 応用編：テーマから図書を探す 19
- 6) 論文を探す 20
- 7) 引用文献の書き方 23

4. 資料を使おう

- 1) 資料の貸出と返却 24
- 2) 資料の複写をする 27
- 3) e-DDS サービスを使う 28
- 4) 学外の図書館等を利用する 29

5. もっと便利に

- 1) Web リクエストサービス 30
- 2) MyLibrary 34
- 3) 東京大学学術機関リポジトリ(UT Repository) 36

6. 困ったときは：参考調査

- 1) 図書館カウンター 37
- 2) 参考図書 37
- 3) ASK サービス 38

第2部：インターネットリソースへのアクセス ～「ネットでアカデミック」しよう～

1. コンピュータを使おう	
1) 学内にあるパソコンを使うには	40
2) 持ち込みパソコンを使うには	41
2. インターネットで情報収集	
1) まず GACoS(ガコス)にアクセス!	42
2) データベースで情報検索	43
3) 電子ジャーナル、電子ブックを利用する	46
4) Web サイトを探す	47
3. ネットマナー	
1) 著作権に関する事	48
2) 情報倫理に関する事	49
3) 電子ジャーナル等の利用に関する事	49
4) セキュリティに関する事	50
4. ユーザーサポート	
1) 情報検索ガイダンス	51
2) 「ネットでアカデミック」PDF 版	51
3) 「ネットでアカデミック on Web」	52
4) オンライン・チュートリアル	52

【付録】

1. 東京大学附属図書館(室)配置図	54
2. 検索 Tips	58
3. 用語集	59

注：使用されている画面例は実際の画面と異なる場合があります。

～東京大学附属図書館早わかり～

0 資料を探す前に：知っているとお感わない

第1部1.東京大学附属図書館のしくみ p.2 第2部1.コンピュータを使おう p.40

1 図書・雑誌を探す



2 東京大学の図書館で図書・雑誌を利用する

キャンパス内の図書館を利用する

閲覧する p.24

複写する p.27

借りる p.24

返却する p.25

借りている期間を延長する p.25

貸出中の図書を予約する p.26

東京大学の図書館にない図書の購入希望を出す p.33

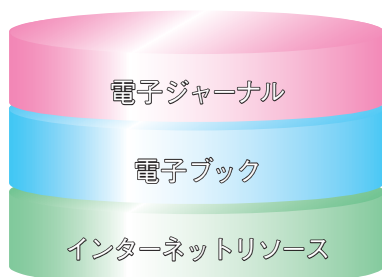
他キャンパスの資料を利用する

他のキャンパスへ直接行く p. 24 資料の複写を取り寄せる p.27

図書を取り寄せる(借りる) ※院生・教職員対象 p.24

他のキャンパスで借りた図書を、駒場図書館・総合図書館・柏図書館や所属部局の
図書館(室)で返却する p.25

3 インターネットで電子版の雑誌論文・図書を読む



情報収集は「GACoS」^{ガコス}から p. 42
東京大学で利用できる電子ジャーナル p.46
E-JOURNAL PORTAL p.46
電子ブック p.47
東京大学学術機関リポジトリ p.36
日本語図書の電子化サイト p.47

4 各種オンラインサービスを利用する

Webリクエストサービス p.30

図書館へ出向かずに、図書の予約・貸出
延長や資料の取り寄せ依頼などが可能

MyLibrary p.34

各種サービスやWeb上の情報を整理で
きる「あなた専用」のポータルサイト

アスク
ASKサービス p.38

質問をWebで送れば、内容に最も適し
た図書館(室)からメールで回答

e-DDSサービス p.28

駒場図書館・総合図書館・柏図書館の雑
誌記事を、電子的に取り寄せ閲覧

5 東京大学以外の図書館を利用する p.29

他大学の図書館等から資料の複写を取り寄せる

他大学の図書館等から図書を取り寄せる(借りる)

他大学の図書館等へ直接行く場合の紹介状を発行してもらう

お申込は所属部局
の図書館(室)へ

第1部 図書や雑誌へのアクセス

～図書館を利用しよう～

「レポートのテーマの資料を探したい」

「好きな作家の本があるかどうか知りたい」

「あるトピックに関連した論文を読みたい」

そんな時、図書館に来てみてください。

貴重な過去の文献から、最新の学術動向を反映した論文まで、幅広い資料をそろえて、あなたをお待ちしています。

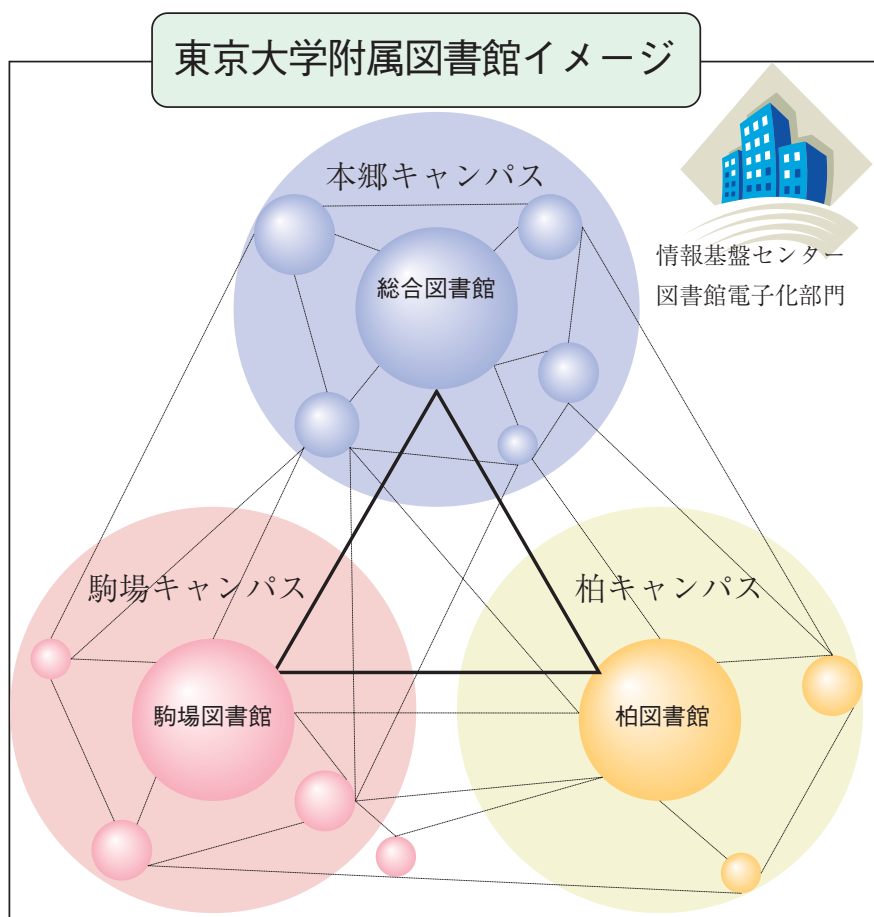
第1部では、東京大学の図書館についての案内をはじめ、自分が必要な資料を手にとって利用するためにはどうしたらいいかについてガイドします。

1. 東京大学附属図書館のしくみ

1) 東京大学附属図書館とは

東京大学には、駒場キャンパスに駒場図書館、本郷キャンパスに総合図書館、柏キャンパスに柏図書館があります。さらに各学部や研究所に約50の部局図書館(室)があります。これらを総称して、「東京大学附属図書館」と呼んでいます。各図書館は3つのキャンパスやその他の地域に点在しており、相互に協力して附属図書館として様々なサービスを提供しています。附属図書館全体として、約850万冊の図書・製本雑誌と、約14万種類の雑誌を所蔵し、年間約20万冊増加しています。

1. 東京大学附属図書館のしくみ



各キャンパスの中心的な図書館である駒場図書館・総合図書館・柏図書館は、本学における学習支援機能の中心としての役割も果たしています。一方、学部・研究所の図書館(室)は、それぞれの特性に応じた学習支援機能と研究支援機能を備えており、部局図書館(室)と呼ばれています。また、本学の情報基盤センターにある「図書館電子化部門」も附属図書館と一体となってサービス活動を行っています。

2) 駒場図書館・総合図書館・柏図書館

●駒場図書館

駒場図書館は、教養学部の学生と総合文化研究科の大学院生・教職員を中心にサービスする図書館です。蔵書は約56万冊、学術雑誌は1926タイトルで、閲覧席は1064席(この内パソコン持込席188席)、メディアパークには情報基盤センターのパソコンが60台、ビデオや海外TV放送(CNN/BBC)など設備も充実して、幅広い分野の学習用図書と自習環境を用意しています。

駒場図書館館内



駒場図書館全景



平成14年10月に開館。真っ白な外壁を斜めに横切る縦長の窓、自然光が差し込む光廊下や、開放的なラウンジ等が特徴です。3・4階の窓際の席からは新宿方面の夜景も楽しむことができます。

<http://lib.c.u-tokyo.ac.jp/>

●総合図書館

総合図書館は、本郷キャンパスの学生・大学院生・教職員を中心にサービスする図書館で、蔵書数は約118万冊、閲覧席1144席です。南葵文庫、霞亭文庫、鷗外文庫等の多くの貴重なコレクションや、国際機関資料等を所蔵しています。

総合図書館館内



総合図書館全景



関東大震災の後、アメリカのロックフェラー財団からの援助を受けて昭和3年に再建されたものです。図書の背を模したとも言われる建物正面のデザインや、玄関から3階までを貫く赤絨毯が敷きつめられた大階段、貴賓室(現閲覧室)の調度等には、東京大学の歴史を感じることができます。

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/sogoto/>

● 柏図書館

柏図書館は、柏キャンパスの大学院生・教職員を主なサービス対象とし、平成16年度に開館した新しい図書館です。自然科学系の学術・研究図書を中心に約2万冊の開架図書を所蔵しています。館内にはコミュニティサロンやメディアホールなどの施設もあり、柏キャンパスにおける交流施設としての役割を持つとともに、地域への積極的な貢献も目指しています。

柏図書館には100万冊相当が収容可能な自動化書庫が併設されており、自然科学系学術雑誌バックナンバーセンターとしての役割を果たしています。現在約22万冊、1万2千タイトルの自然科学系雑誌バックナンバーを所蔵し、これらの雑誌記事を電子的に提供する“e-DDS”サービスを行っています。

柏図書館全景



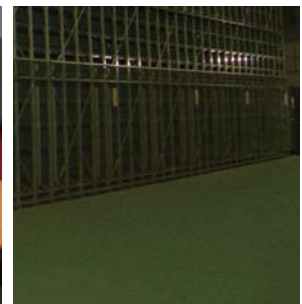
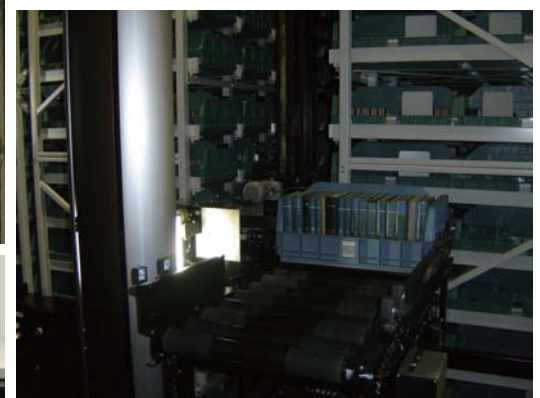
明るく開放的な閲覧室からは、柏の葉公園が見渡せます。

柏図書館館内



<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/kashiwa/>

柏図書館自動化書庫



3) 部局図書館(室)

学部・学科・研究所の図書館(室)を部局図書館(室)といいます。それぞれの学部・学科や研究所に在籍している利用者(学生や教職員)を主なサービス対象とし、各分野の専門的資料を収集して、より高度の研究をサポートしています。以下に約50ある部局図書館(室)の中からいくつかをご紹介します。

●工学・情報理工学図書館

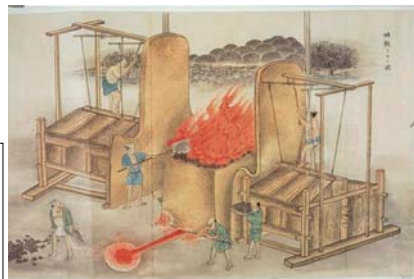
2006年4月に工学系、情報理工学系研究科の図書室が統合されて誕生しました。

図書館を構成する12の号館図書室は、本郷キャンパス正門左手から弥生キャンパスにかけての両研究科所在地内に点在しています。所蔵資料の特徴を一言でいうと多様性。建築デザイン、ロボット、宇宙開発、生命科学、情報システムといった幅広い分野に隣接しており、図書室ごとに資料が異なります。科学技術史に関する貴重な資料もあり、過去から未来までを展望できるのも魅力です。

工2号館図書室外観



先大津阿川村山砂鉄洗取之図



江戸時代中期

工4号館図書室A
(地球システム)所蔵

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/cllib/>

●大学院人文社会系研究科・文学部図書室

大学院人文社会系研究科・文学部図書室は、90万冊を越える蔵書を有しています。

これらの資料は、総合図書館向かいの文学部3号館図書室(地下1・2階、図書)、正門から安田講堂への中間に位置する法文2号館図書室(4階、雑誌)、赤門総合研究棟漢籍コーナー、および各研究室に分散して配置されています。研究室には、西大寺古絵図・竹取物語絵巻・本居文庫・ハーン文庫・チベット大蔵経・呉茂一文庫など多数の文庫コレクションがあります。

文学部3号館図書室外観



「かぐや姫の昇天」「竹取物語絵巻」下巻



(1649年)

国文学研究所所蔵

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/lib/>

●先端科学技術研究センター図書室

先端科学技術研究センター(先端研)図書室は、緑の多い、環境に恵まれた駒場Ⅱリサーチキャンパスにある静かな図書室です。

先端研には、自然科学から社会科学、人文科学に至る研究者がいますので、図書室でも文理の枠にとらわれずに資料を収集しています。また、「先端」という名前のとおり、最先端の技術・情報に関する資料を収集していますが、先端研の前身である宇宙航空研究所・境界領域研究施設からの古い資料も引き継いでおり、こちらも利用されています。

Briggs による *Arithmetica Logarithmica*



先端科学技術研究センター図書室入口



<http://www.office.rcast.u-tokyo.ac.jp/tosho/index-j.html>

●情報学環・学際情報学府図書室

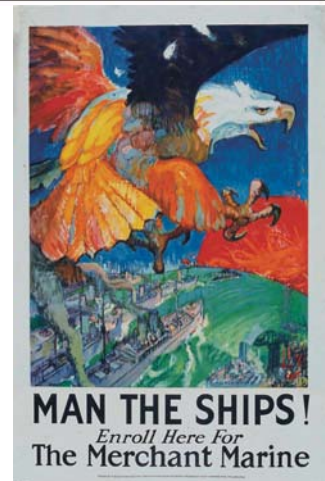
情報学環・学際情報学府図書室(情報学環建物5階)は、旧新聞研究所/旧社会情報研究所図書室の資料を引き継ぎ、ジャーナリズム研究をはじめ、コミュニケーション、メディア、ネットワーク、情報に関する社会現象・文化現象全般の研究資料を収集・提供しています。また、小野秀雄コレクション(かわら版・新聞錦絵等)・戦時ポスターなど、Web上から閲覧できる貴重資料もあります。新聞の原紙、縮刷版等に関しては、本学環附属の社会情報研究資料センター(情報学環建物1階)が収集、提供をしています。

貴重資料の電子化資料

デジタル・アーカイブ

■ 第一次世界大戦期プロパガンダ・ポスター コレクション

情報学環建物外観



<http://www.lib.iii.u-tokyo.ac.jp/>

各部局図書館(室)の所在場所と連絡先については巻末の付録を、利用方法の詳細については各ホームページをご覧ください。

◎デジタル資料

附属図書館で所蔵している貴重資料の中には、デジタル化されオンラインで閲覧できるものがあります。ここでは、そのうちのいくつかを簡単に紹介します。

●鷗外文庫 ^{かきいれ} 書入本画像データベース

総合図書館では明治期の文豪である森鷗外の旧蔵書を「鷗外文庫」として所蔵しています。「鷗外文庫書入本画像データベース」は、この「鷗外文庫」のうち、鷗外自筆写本、関連写本(歴史小説の資料となったもの)、書入本の100タイトル余が掲載されています。

<http://rarebook.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ogai/>

●マルチメディア展示会

「^{なんき}知の職人たち—南葵文庫に見る江戸のモノづくり」



平成18年度附属図書館特別展示会

附属図書館では、毎年、全学で所蔵する貴重な資料を学内外の皆様にご覧いただくため特別展示を行っています。マルチメディア展示会は、この展示会に使われた資料の解題とサンプル画像をインターネット上で公開するものです。1994年の展示会から現在までの毎年の展示内容を見ることができます。2006年には「知の職人たち—南葵文庫に見る江戸のモノづくり」のマルチメディア展示が追加されました。

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/tenjikai/>

●かわら版・新聞錦絵コレクション(小野秀雄コレクション)

情報学環・学際情報学府図書室では東京大学新聞研究所(現：東京大学大学院情報学環・学際情報学府)の実質的な創始者である小野秀雄のコレクションを所蔵しています。これは江戸時代のかわら版約600枚、明治初期の新聞錦絵約400枚(約280種)を含んでいます。そのうち、かわら版・新聞錦絵の画像や読み下し(800点以上)がデジタルアーカイブとして公開されています。

http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/pblc-achv/digital_archive/ono_collection/contents/

「小説神髓」(坪内逍遙)



有名な一節である「小説の主脳は人情なり、世態風俗これに次ぐ」の部分に、かぎ括弧で印が付されている。

新聞錦絵より「報知新聞奥羽御巡幸図会 東京赤坂皇居御出門図」



2. 図書館をしよう

1) 利用者登録：利用のための手続き

①利用者登録とは

駒場図書館、総合図書館、柏図書館、その他多くの部局図書館(室)の入館や貸出には、**学生証・職員証**とが必要です。氏名、生年月日、連絡先等の**利用者登録**が済んだ後、学内の図書館(室)でサービスを受けられます。



「利用者コード」は後ろから数えて10桁の番号です

②新規登録

前期課程1年生の方

図書館で利用者登録を済ませてから学生証をお渡ししますので、利用者登録をする必要はありません。学生証を受け取り次第すぐ図書館(室)をご利用いただけます。

学部3年生や大学院から初めて東京大学に来られた方、新規に採用された教職員の方々

新規登録が必要です。所属部局の図書館(室)のカウンターにお申し出ください。その際、学生証・職員証が必要になりますので、忘れずにご持参下さい。なお駒場図書館、総合図書館、柏図書館でも新規登録を受け付けていますのでご利用下さい。

指導を受ける先生が別のキャンパスにいる場合など、主な学習・研究の場にある部局図書館(室)をもって図書館サービスを受ける拠点図書館(室)とすることもできます。

③有効期限の更新

学生証・職員証の有効期限を新規登録の際、お申し出ください。進学等で学生証が変わったときには更新が必要になります。特に**3年生に進学する年の4月には更新手続きを忘れないでください**。所属部局の図書館(室)、又は駒場図書館、総合図書館、柏図書館のいずれかにお申し出ください。

④登録情報の更新

利用者登録後、所属や連絡先(住所・電話番号・メールアドレス等)に変更があった場合は、必ずカウンターまで届け出てください。

2) 附属図書館のホームページ

東京大学附属図書館のホームページは、学内各部局図書館(室)の利用案内や附属図書館で用意している様々なサービス、お知らせへのアクセス窓口です。

The screenshot shows the homepage of the University of Tokyo Library System. A blue box at the top right contains the URL <http://www.lib.u-tokyo.ac.jp>. The page is divided into a left sidebar menu and a main content area. The sidebar menu (1) includes links for HOME, using the library, finding books/journals/articles, and electronic journals/books. The main content area (2) features the OPAC search interface with a search box and buttons for search and clear. Below the search area is a news section (3) with a list of recent announcements. At the bottom of the main content area (4), there are several service links: MyLibrary, UT Repository, ASK, and GACoS. A note on the right side of the screenshot states: '注：使用されている画面例は実際の画面例と異なる場合があります。' (Note: The screen example used is different from the actual screen example.)

(1) メニュー

利用目的別のメニューです。各図書館(室)の利用案内、電子ジャーナル、学術データベース、文献の取り寄せなどの各種図書館サービスにリンクしています。

(2) 蔵書検索

東京大学所蔵資料の簡易検索ができます。東京大学にある図書、雑誌や電子ジャーナル、研究成果などを探することができます。

(3) 図書館(室)ニュース

新しく利用できるようになったサービスのお知らせや、図書館のイベント情報などが載っています。図書館(室)を利用する前や、時間があるときにはぜひチェックを。

(4) お薦めのサービス

東京大学附属図書館が用意した、特にお薦めのオンラインサービスです。

この他にもさまざまなサービスや学術情報へリンクをしています。
図書館を使うときだけでなく、学習や研究の際にぜひご活用ください。

→ MyLibrary 機能を使うと、よく使う図書館(室)のお知らせやホームページが便利に見られます。 → 参照 p. 34 MyLibrary

3) 図書館(室)のマナー

図書館(室)をお互いに気持ちよく使うために次のマナーを守りましょう。

①基本的エチケット

- 図書館(室)内は、決められた場所以外は**飲食・喫煙禁止**です。
- 図書館(室)内は静かに勉強する場所です。**携帯電話での通話は禁止**、私語は慎みましょう。
- パソコンは決められた場所以外では使わないでください。
- 座席には限りがあります。不在時の席取りや必要以上のスペース確保は遠慮してください。
- 席を離れる場合は、特に貴重品等の管理に気をつけてください。



②資料の利用について

- 資料は共有のものです。大切に扱きましょう。
- 資料への書き込み、切り抜き等は厳禁です。
- 利用の終わった資料は元の場所にきちんと戻してください。

3. 資料を探そう

1) 書架で資料を探す

図書館の資料はある一定の分類体系にしたがって配架されていますので、まず自分の探している(興味のある)分野がその図書館ではどこに分類されているかを調べてから、その分類番号の書架にあたって資料を探してみてください。

<分類>

例えば、駒場図書館では、以下の分類法を採用しています。

和書 → **NDC**(Nippon Decimal Classification)日本十進分類法

洋書 → **DDC**(Dewey Decimal Classification)デューイ十進分類法

<和書> → **NDC**

000	総記
100	哲学
200	歴史
300	社会科学
400	自然科学
500	技術
600	産業
700	芸術
800	言語
900	文学

<洋書> → **DDC**

000	総記
100	哲学・心理学
200	宗教
300	社会科学
400	言語
500	自然科学・数学
600	技術(応用科学)
700	芸術
800	文学・修辞学
900	地理・歴史

2) 東京大学 OPAC で探す

一口に「東京大学」と言っても、学内には約50の図書館(室)があります。膨大な資料の中から学習・研究に必要な図書や雑誌を探すときは、東京大学 オーパック **OPAC** : (Online Public Access Catalog=オンライン蔵書目録データベース) が一番身近で重要なデータベースです。東京大学 OPAC では、雑誌と1986年以降に受け入れたほとんどの図書を、書名や著者名から検索できます。それ以前の図書もデータベース化が進められています。OPAC には携帯電話版もあり、携帯アクセスサイトからは新着図書の表紙画像を閲覧できます。

(<http://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/iecats/>)

データベース化されていない図書については、**全学総合目録カード**(総合図書館1階参考室)で探せます。1986年までに東京大学で受け入れた図書の蔵書目録です。洋書と和漢書別に、著者名から探すことができます(特定の著者がない図書は、書名から探せます)。その他、総合図書館1階参考室や駒場図書館参考図書コーナー(2階/地下2階)等に、学内外の図書や雑誌を調べるための各種冊子体蔵書目録があります。

OPAC 検索時のポイント① まず「東京大学 OPAC」を選びましょう

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>



画面を開いたとき、はじめは「東京大学 OPAC」のみにチェックされています。

OPAC 検索時のポイント② 「基本検索」と「詳細検索」があります

<基本検索>



書名や著者名のような言葉だけではなく、資料の請求記号のような英数字を入力して検索することもできます。

<詳細検索>

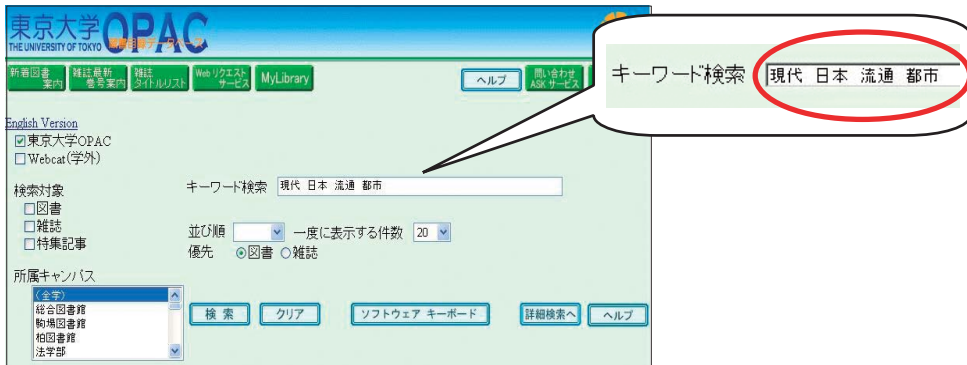


出版社、出版年、言語等より細かく条件を指定することができます。

基本検索の例 書名で検索する

■ 阿部真也、宇野史郎編『現代日本の流通と都市』を探したい■

→基本検索画面で「キーワード検索」に**現代△日本△流通△都市**と入力する。
(△はスペースを示す)



このように2語以上で検索する場合は、間にスペースを入れます。これは「A」と「B」両方のキーワードが含まれている資料を検索することを表します。

また、「現代日本の流通と都市」と全体を入力してもかまいません。このように、書名の一部でも全体でも検索できますが、ヒット件数が膨大になり検索に時間がかからないようにキーワードの選び方に注意してください。

詳細検索の例 1 所蔵場所を指定して検索する

■ 駒場図書館にある、「流通」関係の図書を探したい■

→所蔵館を**駒場図書館**と指定し、「全ての項目から」に**流通**と入力する。



詳細検索の例2 出版年を指定する

■流通関係の図書で、2000年以降に出版されたものを探したい■

→「全ての項目から」に**流通**と入力し、「出版年」に**2000**と入力する。

The screenshot shows the OPAC search page with the following search criteria highlighted by red circles:

- 検索対象: 全ての項目から (dropdown)
- 流通 (input field)
- 出版年: 2000 (input field)

Other visible search criteria include: 著者名に右の語をきむ (empty), 出版社・出版者 (empty), 出版年 (2000 - []), 出版国 (全て), 言語 (全て), 分野 (全分野), 配架場所 (empty), 並び順 (empty), 一度に表示する件数 (20), 優先 (図書 selected).

詳細検索の例3 言語を指定する

■夏目漱石の著書で、英語に翻訳されたものを探したい■

→著者名に「夏目△漱石」と入力し、言語を「英語、現代(English [Modern])」と指定する。

The screenshot shows the OPAC search page with the following search criteria highlighted by red circles:

- 著者名に右の語をきむ (dropdown): 夏目 漱石
- 言語 (dropdown): 英語,現代(English [Modern])

Other visible search criteria include: 出版年 (empty), 出版国 (全て), 検索対象 (全ての項目から), 流通 (empty), 著者名に右の語をきむ (夏目 漱石), 出版社・出版者 (empty), 出版年 (empty), 出版国 (全て), 言語 (英語,現代(English [Modern])), 分野 (全分野), 配架場所 (empty), 並び順 (empty), 一度に表示する件数 (20), 優先 (図書 selected).

検索例 雑誌を探す

■ 「Harvard law review」というタイトルの雑誌を探したい■

→検索対象を「雑誌」に指定し、キーワードに「Harvard law review」と入力する。

東京大学 OPAC
THE UNIVERSITY OF TOKYO

English Version
 東京大学OPAC
 Webcat(学外)

検索対象
 図書
 雑誌
 特集記事

キーワード検索

並び順 一度に表示する件数
優先 図書 雑誌

所属キャンパス
(全学)
総合図書館
駒場図書館
柏図書館
法学部

検索 クリア ソフトウェア キーボード 詳細検索へ ヘルプ

雑誌の所蔵情報の見方のポイント

所蔵巻号 (全ての製本を表示)	年次	配架場所	請求記号	コメント
1-118,119(1-2,4-8)+	1887-2006	法・継資		

「所蔵巻号」：この雑誌の何号を所蔵しているかを表しています。

上の例では、1巻から119巻までを所蔵していますが、119巻は3号が欠けていることを示しています。末尾の“+”は、継続して受入中であることを意味しています。

「コメント」：配架場所や請求方法についての注意事項等が注記されています。

注意→OPACでは雑誌に収録された論文を検索できない→雑誌名で探す

■ 盛山和夫「近代の階層システムとその変容」『社会学評論』50巻2号、1999年という論文を探したい■

×論文の著者やタイトルで検索してもヒットしない。

キーワード検索

ヒット件数が0件です。別の検索語を入力してください。

○雑誌名『社会学評論』で検索して、50巻2号の所蔵館を探す。

キーワード検索

3) 資料を手にとる

検索結果の中から選んで、タイトルをクリックすると、書誌事項と、所蔵している図書館名・請求記号等(合わせて「所蔵情報」という)が表示されます。次の例は、総合図書館の開架の請求記号**675.4 : A12**のところにあることを示しています。

3. 資料を探そう

書誌情報

書名／著者名
シリーズ名
版
出版者
出版年
形態

所蔵情報

配架場所
請求記号
登録番号
状態
(貸出等)
コメント

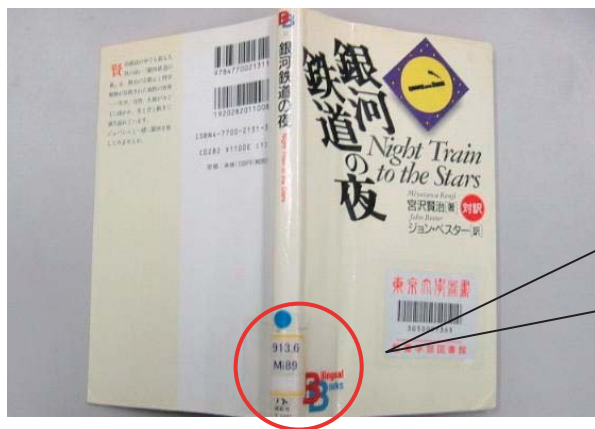
区分	配架場所	請求記号	登録番号	状態	コメント	開架	利用注記	ISBN
総合	開架	675.4:A12	0011501021	貸出中	20060311	162		9784641182612
総合	社蔵	29.1108	531449968					
総合	社蔵	8.0992.30	651010868					

* 「状態」では、貸出・予約状況を見ることができます。
(部局図書館(室)によっては表示されないので注意が必要です。)

OPAC 結果表示の見方のポイント：＜請求記号とその例＞

● 駒場図書館の例

[1 段目] 分類番号 + [2 段目] 著者記号・被伝者記号 + [3 段目] 巻数等。
OPAC では、段の区切りは「:」で示しています。



ラベルの拡大写真

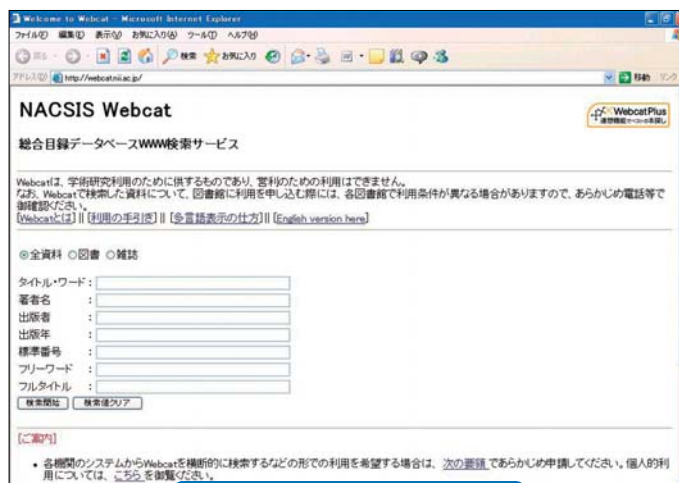


4) 他の大学を探す

東京大学に求める資料がない場合、他の大学の資料を探すことができます。それが **NACSIS Webcat** です。東京大学 OPAC の検索画面では [Webcat(学外)] をチェックすることにより検索できます。

NACSIS Webcat とは、全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを Web 上で検索できるシステムです。国立情報学研究所(NII)提供の目録作成システムを通じて、全国の大学等の図書館が共同でデータベースを作成しています。

<NACSIS Webcat を直接検索する画面>



<http://webcat.nii.ac.jp/>

<東京大学 OPAC でも NACSIS Webcat のデータを同時に検索できます>



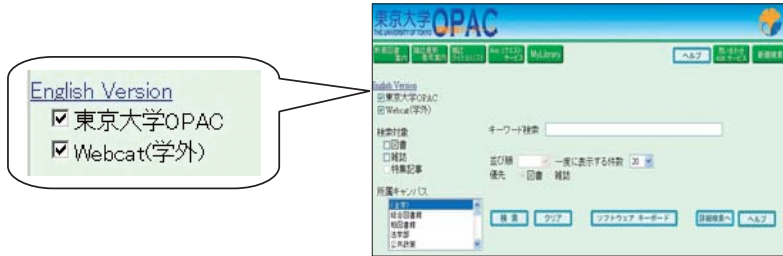
<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

検索例 東京大学の所蔵が見つからない場合

①東京大学 OPAC を検索してこのようなメッセージが出た場合…

ヒット件数が0件です。別の検索語を入力してください。

②「Webcat(学外)」にチェックを追加する。



③学外でヒット。

Webcat(学外)で15件見つかりました

④所蔵する図書館名を詳細画面で表示。

●東京大学 OPAC の検索画面で「東京大学 OPAC」と「Webcat(学外)」の両方にチェックすると、東京大学と他大学を同時に検索します。その結果、東京大学 OPAC でヒットした場合は、学内のみの検索結果を表示します。東京大学 OPAC の検索結果に満足しないときは、「Webcat(学外)」のみをチェックして、検索し直してください。

●東京大学にない資料については、他大学等の図書館に行って直接利用したり、必要な個所の複写や図書の現物を取り寄せたりすることができます。

→ 参照 p.29 学外の図書館・機関を利用する

略誌名で所蔵館を探すときは

欧米の雑誌名は略誌名(省略した形)で記されることが多いですが、東京大学 OPAC や NACSIS Webcat で略誌名のまま検索すると、該当する雑誌が0件と表示されることがよくあります。

その場合、下図のように各単語の末尾に * (アスタリスク) をつけて検索すれば正式な誌名とその所蔵館が表示されます。

ただし、1文字しかない単語を検索するとエラーになるので、例えば「int j earth sci」を検索する時は、「j」を抜かして「int* earth* sci*」のように入力してください。

×

○

int j earth sci

int* earth* sci*

国立国会図書館の OPAC で探す

東京大学 OPAC や Webcat でも見つからない場合、国立国会図書館 (NDL) の OPAC で探すと見つかることがあります。国会図書館は納本図書館であるため、国内で発行された出版物は基本的にすべて納本されています。したがって、特に国内刊行物を探す場合には、国会図書館の OPAC も利用してみてください。

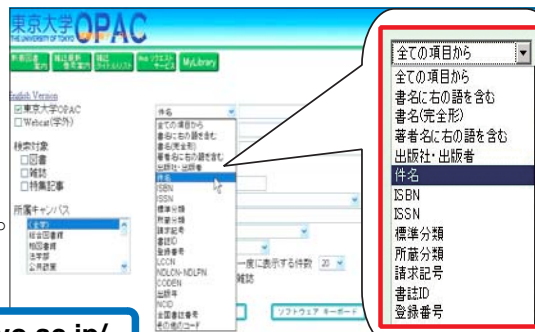
<http://opac.ndl.go.jp/>

5) 応用編：テーマから図書を探す

書名や著者名からだけでなく、テーマから図書を探すこともできます。

●東京大学 OPAC 「件名」検索を使う

東京大学 OPAC で、「検索項目」を「件名」(Subject heading)にして検索すると、特定の主題に関する図書を探することができます。件名には人名等も含まれます。



<https://opac.dl.ict.u-tokyo.ac.jp/>

●Webcat Plus 「連想検索」を使う

国立情報学研究所 (NII) 提供の図書情報ナビゲータ Webcat Plus を使えば、検索キーワードから関連性の高い単語を連想的に抽出して、それを含む図書をもれなく探し出すことができます。

関連するキーワードが自動的に抽出され、それをもとにさらに連想検索できます。

<http://webcatplus.nii.ac.jp/>



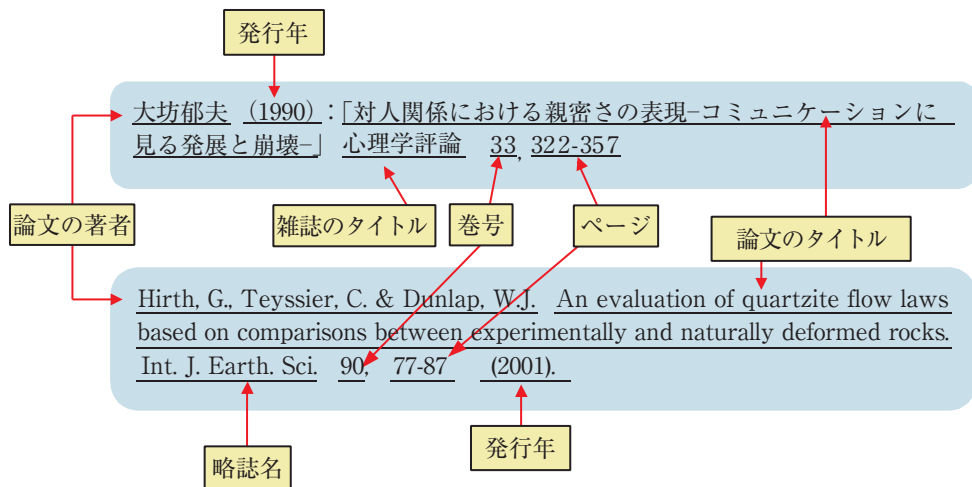
6) 論文を探す

雑誌に出ている論文を探すときは、様々な雑誌論文のデータベースが役に立ちます。

「論文」は「図書や雑誌の“中身”」に相当するので、図書や雑誌の場合とは少し違った方法で探す必要があるのです。

●参考文献(引用文献)リストの見方

参考文献とは、論文や図書の執筆にあたって参考とされた(引用された)文献のことです。多くの場合は、論文や図書の巻末に一覧が載っています。また、レポート作成等において必読の文献として、先生から指定されることもあるでしょう。正しく論文を探せるように参考文献リストの情報を理解しましょう。



参考文献リストでよく使われる略語

ibid. (イビド) 前掲誌を示す。

et al. (エタール) およびその他。複数の著者のうち表示を省略した表記。

検索例 FELIX で雑誌論文を探す

学内のみ

ECCSアカウント(p.40)を持って
いれば学外からも検索可能!

FELIX

「FELIX」は、日本語の論文を探すための雑誌記事索引(1948～の全分野)、
欧文の雑誌論文を探すためのデータベース SwetScan(1993～の全分野)、
PCI(1665～1998の人文・社会系分野)の3つから構成され、統合検索すること
もできます。

論文の著者名や論文のタイトル、または収録されている雑誌名などをキー
ワードに検索ができます。

検索画面

<http://felix.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

データベース
選択部分

データベースを選択して下さい。複数選択することも可能です。
 雑誌記事索引 SwetScan PCI

論文タイトル evaluation 部分一致 AND
著者名 Hirth 部分一致 AND
雑誌名 部分一致
刊行年 -
検索 クリア

キーワード入力部分
注: 著者名をフルネームで入力するときは、姓と名の間にスペースを入れる必要があります。

検索結果一覧

FELIX 検索結果一覧
検索条件 (evaluation)AND(Hirth)
検索結果 2 件

AND 全ての項目 部分一致 絞り検索

検索画面に戻る

検索結果のダウンロード リセット ソート 選択して下さい。 実行

No.	Contents	
1	Hirth, Greg, Teyssier, Christian; Dunlap, W James An evaluation of quartzite flow laws based on comparisons between experimentally and naturally deformed rocks International Journal of Earth Sciences, 90(1) 77-111p. 2001 (ISSN:14373254)	
2	Olson, A D, Fendrick, A M; Deutsch, D Evaluation of initial noninjury therapy in pediatric patients presenting with suspected ulcer disease Gastrointestinal Endoscopy, 44(5) 554-80p. 1996 (ISSN:0016-2622)	

東京大学情報基盤センター学術情報リテラシー係
literacy@itc.u-tokyo.ac.jp

論文タイトルをクリックすると、詳細表示画面が開きます。

詳細表示画面にある「学内所蔵検索」をクリックすると、直接その論文が掲載された雑誌をOPACで自動検索します。「電子ジャーナル検索」をクリックすると、東京大学が契約している電子ジャーナルであればそのままパソコン上で論文本文を読むことができます。電子ジャーナルとは、雑誌論文の本文が電子化され、Web上で公開されているもので、オンラインジャーナルまたはe-ジャーナルともいいます。

詳細表示

最初から電子ジャーナルを探したい場合は「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」で検索してください。

→ 参照 p. 46 電子ジャーナル、電子ブックを利用する

雑誌論文については、より幅広く論文を探すことが出来るデータベース、より専門的なデータベースが数多くあります。東京大学で利用できるデータベースやサービスのゲートウェイである **GACoS**(ガコス)をぜひ参照してください。またデータベースについての講習会も開催されています。

→ 参照 p. 42 まず **GACoS**(ガコス)にアクセス！
p. 51 情報探索ガイダンス

7) 引用文献の書き方

レポートや論文を書いたときは、本文中に引用した文献(引用文献)のリストを末尾につけることが必要です。引用文献の書き方には決められたスタイルがありますが、スタイルにはいくつもの種類があるので、担当教員の指示や、論文投稿先の雑誌に掲載されている投稿規定に従ってください。ここでは代表的な例をいくつかご紹介します。

雑誌からの引用

大坊郁夫. 対人関係における親密さの表現－コミュニケーションに見る発展と崩壊－. 心理学評論、33、1990、322－357

単行本からの引用

中野収. メディア空間：コミュニケーション革命の構造. 東京、勁草書房、2001. 4、212p

電子ジャーナルからの引用

Best, Susan. 'Twisted tales of place', Globe - ejournal [online].
<http://www.arts.monash.edu.au/visarts/globe/ghome.html>, 10 (August) : 1999, [Accessed 8 February 2000]



引用文献を書くときの注意

*情報は正確に書きましょう

誤字・脱字・間違ったページ数などを書いたり、雑誌名を勝手な省略形にしたりすると、後からその引用文献リストを元に図書や雑誌を探すことが難しくなるので注意しましょう。

雑誌名の略し方は以下のサイトなどを参照してください。

・All That JAS : Journal Abbreviation Sources

<http://www.public.iastate.edu/~CYBERSTACKS/JAS.htm>

・EXFOR and CINDA Dictionaries

<http://www.nea.fr/html/dbdata/dictionaries/>

*引用したら引用したことを明記しましょう

他の人が書いた文献を引用したら、必ず引用文献リストに記載し、出典を明示しましょう。

4. 資料を使おう

前章では、OPAC等の検索システムを用いて、見たい資料を探すための方法をご紹介しました。この章では、図書館(室)にある資料を借りたり、必要な部分をコピーしたりするための方法をご紹介します。

1) 資料の貸出と返却

東京大学の、多くの図書館(室)では所蔵資料の貸出を行っていますが、必要な手続きや借りられる資料の**種類、限度冊数・期間などは各図書館(室)によって異なります**。各館の利用条件はホームページまたは下記 URL に掲載されています。

東京大学図書館・室の利用案内

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/guide/guide-j-1.html>

①資料の貸出

カウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証・職員証が必要です。「自動貸出機」が設置されている図書館(室)では、自分で手続きをすることもできます。

*キャンパスローンサービス

他キャンパスに所蔵されている資料を所属部局の図書館(室)で借りることができます。申込み先は所属部局の図書館(室)になります。Webリクエストサービスの利用申請をすれば、Web上で申し込むこともできます。

→ 参照 p.33 Webリクエストサービス③

注：大学院生・教職員対象のサービスです。

自動貸出機



ここに学生証・職員証
をあててください。



貸出のルール

図書館資料は皆の財産です。借りた本は大切に扱い、**返却期限は守りましょう**。また、他人の学生証・職員証を使用したり、借りた資料を又貸したりしてはいけません。図書を紛失したり破損したりしてしまった場合は速やかにお申し出下さい。

②返却

借りた資料は、返却期限内に所蔵館のカウンターへお返し下さい。返却用のブックポストが設けられている図書館(室)では、サービス時間外でも返却をすることができます。

* キャンパス間返却サービス

他のキャンパスから借りた資料は、駒場図書館、総合図書館、柏図書館のほか所属部局の図書館(室)(一部を除く)でも返却することができます。キャンパスローンとは異なり、どなたでもご利用いただけます。

このサービスを利用する場合は、ブックポストに入れず、カウンターに申し出てください。なお、返却期限日にこのサービスを利用した場合、配送時間の都合により、一時的に延滞罰則が与えられる場合がありますので、ご注意ください。

注：同じキャンパス内の図書館(室)で借りた資料は、自分でその図書館(室)に返却をしてください。



③延滞と罰則

返却期限を過ぎると、罰則(ペナルティー)が与えられ、遅れた日数に応じて貸出停止になる場合があります。また、延滞中の資料がある間は新しく貸出を受けることはできません。返却期限や貸出・罰則状況は Web リクエストサービスで確認できます。

→ 参照 p. 32 Web リクエストサービス②(1)

④貸出の延長

予約者がいない場合、返却期限内であれば資料の貸出期間を延長することができます(一部の図書館(室)を除く)。借りた図書館(室)で手続きをしてください。**延長できる回数は図書館(室)によって異なります**。Web リクエストサービスを用いて Web 上で延長の手続きもできます(オンラインに対応していない図書館(室)を除く)。

→ 参照 p. 32 Web リクエストサービス②(3)

2) 資料の複写をする

①複写の手続き

図書館(室)のコピー機で、著作権法の範囲内で所蔵資料の複写ができます。複写をするときは必ず備え付けの複写申込用紙に必要事項を記入してください。



複写のきまり～図書館資料と著作権法

著作物(アイデアや思想を創作的に表現したものは、著作権法によって保護されています。無断転載や改変など著作権者の権利を侵害する行為は著作権法違反となります。複写については同法の認める範囲内でのみ可能です。図書館内での資料の複写には同法第31条等に定められた次の点をお守りください。

- ・ 調査研究を目的とすること。
- ・ 1人1部であること。
- ・ コピーできるのは、図書等の著作物の一部分(半分以下)です。
- ・ ただし、定期刊行物(雑誌等)の論文や記事は、発行後相当期間たった場合(発行後3か月以上か、次号が出ている場合)には、全部をコピーできます。
- ・ 備え付けの複写申込用紙に記入することが必要です。
- ・ 持ち込み資料のコピーはできません。

②特殊な資料の複写

貴重書、マイクロ資料、学位論文、その他特殊資料の複写については各図書館(室)にご相談下さい。

③他キャンパスからの文献複写の取り寄せ

他キャンパスの図書館(室)から学内便で文献の複写を取り寄せることができます。申し込みや複写料金支払いの方法は利用する図書館(室)により異なりますので、ホームページで調べるか所属部局の図書館(室)にお問い合わせ下さい。
* 研究室で認められている場合、複写料金は研究室の予算で支払うこともできます。

→ [オンラインでも申し込みできます](#)

参照 p. 33 Web リクエストサービス③

→ [東京大学の図書館\(室\)に所蔵がない場合は?](#)

参照 p. 29 学外の図書館・機関を利用する

3) e-DDS サービスを使う

e-DDS(Electronic Document Delivery System & Services)サービスとは、ネットワークを利用し、スキャンした電子ファイル(PDF)で文献を提供する複写サービスです。身近な図書館(室)に必要な文献がない場合、従来は紙のコピーを他の図書館(室)から取り寄せていましたが、これに比べ、文献提供が大幅にスピードアップされました。

申込はOPACから、文献の閲覧または印刷は学内のネットワークに接続されたパソコンでと、すべて研究室などに居ながらにできます。

現在このサービスを受け付けているのは、総合図書館の雑誌、駒場図書館の雑誌、柏図書館自動化書庫の雑誌です。

注：このサービスを利用するには、事前に所属部局の図書館(室)で利用申請が必要になります。 → 参照 p.33 Web リクエストサービス③

①e-DDS の申込

(1) OPAC でご覧になりたい論文の掲載されている雑誌を検索します

所蔵巻号(全ての製本を表示)	年次	配架場所		請求記号	コメント
1(1-15)+	2005-2005	柏図・書庫	e-DDS		

[e-DDS] ボタンの表示されている配架場所(例えば、柏図・書庫)に必要な巻号が所蔵されていることを確認したら、[e-DDS] ボタンを押します。

(2) e-DDS サービス利用者認証画面で利用者コード、パスワードを入力します。

(3) 画面下部に記載された注意事項をよくご確認の上、申込画面に予算、論文名、論文著者名、掲載巻号、掲載ページなどを入力し、「申込」ボタンを押します。

②文献の閲覧・印刷

(1) 「申込文献ご利用のお知らせ」メールが届きます。

(2) メールに示された URL から画像閲覧・印刷ができます。また、申込内容の確認、画像の閲覧は以下の e-DDS サービスメニューからも行えます。

<https://edds.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service/edds/www-userCertifi-query?3>

- ・画像へのアクセスは、学内のネットワークからのみ有効です。
- ・画像へのアクセスは、メールの送信後、**2週間以内**のみ可能でその後無効になります。

注：利用にあたっては著作権法を遵守してください。

- ・印刷は1部のみです。
- ・PDF ファイルをパソコン等に保存することはできません。
- ・第三者に PDF ファイルの URL を通知したり、ファイルまたは印刷物を配布することは厳禁です。

(3) 支払い(「私費」の場合)

申込の際予算に「私費」を選択した場合は、窓口の図書館(室)の指定する方法で料金をお支払いください。支払い方法は下記 URL にてご確認ください。

https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service-html/webreq/edds/libraries_list.html

4) 学外の図書館等を利用する

東京大学の図書館(室)で所蔵していない資料を利用したいときは、他大学の図書館で閲覧したり、文献複写や図書を取り寄せるサービスが受けられます。手続きや相談は所属部局の図書館(室)で行ってください。

①学外の図書館等での資料の閲覧

他大学・機関の図書館等に出向いて資料を閲覧する際には、**紹介状**が必要な場合があります。紹介状は所属部局の図書館(室)で発行します。

*学生証・身分証の提示により入館できる図書館もあります。事前にホームページなどで調べるか、ご相談ください。

②文献複写や図書の取り寄せ

国内の図書館等に所蔵があれば、多くの場合図書や文献を取り寄せることができます。**複写料金および郵送料は利用者負担となります**。研究室で認められている場合、研究室の予算で支払えます。

→ **オンラインでも申し込みできます** 参照 p.33 Web リクエストサービス③

③海外の図書館等の利用

探している資料が日本国内の図書館にない場合、イギリス・アメリカ・韓国などをはじめとする外国の図書館から文献複写・本の取り寄せができる場合があります。**複写料金および郵送料は利用者負担となります**。所属部局の図書館(室)にご相談ください。

5. もっと便利に

この章では、図書館(室)に来館せず、オンライン上で受けられるサービスをご紹介します。

1) Web リクエストサービス

OPAC 画面に Web リクエストサービスへのリンクがあります。

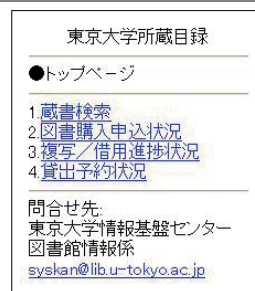
Web リクエストサービスを用いると、貸出・予約状況の照会や貸出期間の延長、予約の取り消し、文献複写・現物貸借申し込み、図書購入のリクエストなどをオンラインで行うことができます。

また、携帯電話版の画面もあります。(なお、携帯電話版からは貸出延長、予約など一部利用できないサービスがあります。)



携帯電話版 OPAC

<http://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/iecats/>



① Web リクエストサービスを使う

サービスの利用には**利用者コード**と**パスワード**が必要です。事前に利用者登録を行ってください。

→ 参照 p.8 利用者登録

利用者コード：学生証・職員証記載の10桁の番号です。

学生証および職員証(分離型)：顔写真、氏名等記載されている面の右下にある18桁の番号のうち、下10桁。



例：学生証

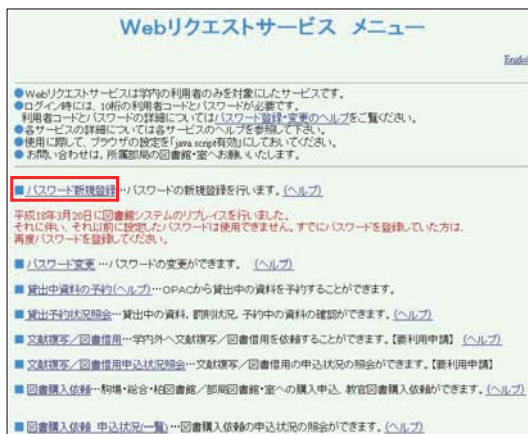
後ろから数えて10桁の番号です！

職員証(統合型)：顔写真が貼ってある面の右下、2行あるうち、下の方の番号で、最初の8桁の0およびハイフン以下の2桁を除いた、10桁の番号



パスワード：自分で設定します。

- (1) Webリクエストサービスからパスワード新規登録を選択してください。
- (2) 利用者コードと生年月日(例：19800101)を入力し、**実行** ボタンをクリックします。
- (3) パスワードを設定します。**半角英数字を組み合わせて5文字以上10文字以下**で入力してください。確認のためもう一度同じパスワードを入力し、**実行** ボタンをクリックします。
- (4) 登録完了のメッセージが表示されます。これでパスワードの設定は完了です。



⚠ Webリクエストパスワードの管理について

利用者コードとパスワードの管理には十分注意してください。パスワードは、定期的に変更しましょう。Webリクエストサービスのメニューからパスワード変更が選べます。万一パスワードを忘れてしまった場合は、学生証・職員証を持参の上カウンターまでお越しください。

②貸出予約状況照会・貸出延長・予約取消

Web リクエストサービスメニュー内の「貸出予約状況照会」を選択し、利用者コードとパスワードでログインすると次のような画面が表示されます。

貸出・予約状況

あなたの利用証の有効期限は、2007.3.31です。

現在、罰則が付与されています。
早急に延滞している資料を、図書館へ返却してください。

総図開架：2006.10.19まで貸出停止中です。

[ヘルプ](#)

貸出状況

- ★ 資料は多くの方が利用します。期限日までの返却をお願いします。
- ★ 貸出期間を延長される方は、「延長」ボタンをクリックして下さい。
- 1クリックで1回延長します。返却期限日は「延長」ボタンをクリックした日から計算されます。必ず返却期限日を確認して下さい。

- ・ 現在貸出中の資料が表示されます。

[予約状況一覧へ](#)

NO.	資料番号	貸出日	継続回数	期限日	延滞日数	書誌情報	配架場所	請求記号	延長
1	0012609111	2006.10.01	1	2006.10.16	3日	「帝国」をめぐる五つの講義 / アントニオ・ネグリ著；小原耕一、吉澤明訳	総合図・開架	311.4.N62	
2	0010866440	2006.10.12	0	2006.10.27		MBA：アメリカのビジネス・エリート / 和田充夫著	総合図・開架	377.25.W12	

予約状況

- ★ 貸出中の資料を予約された方へ
期限日までの返却をお願いしておりますが、貸出可能になるまでに日にちが多少前後する場合があります。
- ・ 「取置中」とあれば、受取カウンターに到着しています。
- ・ 「貸出中」では他の利用者がまた借りています。
- ・ 「順番」は予約の待ち順を表しています。

- ★ 予約の「取消」について
「取消」ボタンをクリックすることで予約が取消されます。
「取消」ボタンが表示されていない場合は受け取りカウンターに連絡して下さい。

[貸出状況一覧へ](#)

NO.	受取カウンター	資料番号	予約日	予約期限日	書誌情報	状態	順番	配架場所	請求記号	延長/取消
1	総合開架	0010032985	2006.11.17	2006.11.17	コンピュータと教育 / 佐伯祥著	貸出中	1	総合図・開架	375.1.Sa14	取消

この画面では以下のことを確認、または行うことができます。

(1) 罰則状況照会

現在適用されているペナルティーが確認できます。

(2) 貸出状況照会

貸出中のタイトル、返却期限日などを確認できます。

(3) 貸出延長

貸出期間の延長をすることができます。返却期限を過ぎている場合や、予約が入っている場合、継続貸出回数を超えている場合は延長できません。延長する場合は「延長」ボタンをクリックしてください。延長が成功した場合、メッセージは表示されませんので、継続回数や期限日等を見て、**貸出延長が正常に行われたかを必ず確認してください。**

(4) 予約状況照会

予約中のタイトルや状態などを確認できます。状態が「取置中」と表示されていると貸出が可能です。カウンターまでお越しください。置き期間は1週間です。

⑤ 予約取消

何らかの理由で予約が必要なくなった場合、予約した資料が返却される前であれば、取り消しができます。**取消** ボタンをクリックして、予約取消ができたか、メッセージを確認してください。予約資料が返却されており、状態が「取置中」になっている場合は、カウンターにお申込みください。

③文献複写・図書借用申込・文献複写・図書借用申込状況照会

Web リクエストサービスメニュー内の「文献複写／図書借用」では、学内他キャンパスにある文献や、学内になく学外機関にある文献の複写や図書の取寄せを申し込みます。利用条件や料金の支払い方法は図書館(室)によって異なりますので、詳しくはホームページで調べるか、所属部局の図書館(室)にお問い合わせください。

注：このサービスを利用するには、事前に利用申請が必要になります。また、この申請により e-DDS サービスも利用可能になります。

→ 参照 p.28 e-DDS サービス

④図書購入申込・図書購入申込状況照会

図書館に購入してほしい資料のリクエストをすることができます。

メニュー内の「図書購入依頼」を選択し、ログインしてください。画面の指示に従って必要事項を選択・入力し、申込みをしてください。

申込み後、備え付けを希望した図書館(室)で購入するかどうか判断をします。購入された場合は、備え付けを希望した図書館(室)に本が並びます。

リクエストの処理結果は、「図書購入依頼 申込状況(一覧)」メニューで見ることができます。また、希望する場合にはメールでも処理状況をお知らせします。

注：すべての図書館(室)に備え付けを希望できるわけではありません。詳しくは所属部局の図書館(室)にお問い合わせ下さい。

⑤その他

パスワードの変更やメールアドレスの登録・変更などができます。

2) MyLibrary

図書館が提供している Web 上のサービスや、よく使う資料・サイト・検索ツールなどを一箇所に集めて整理・保存しておける「あなた専用の」ポータルサイトです。

表示させるコンテンツや画面の色はカスタマイズ可能で、インターネットに接続できる環境であればどこからでも利用することができます(携帯電話ではご利用になれません)。

① MyLibrary を使うには

サービスの利用には Web リクエストサービスと同様、**利用者コードとパスワード**が必要です。事前に利用者登録を行ってください。



→ 参照 p. 30 Web リクエストサービス

② MyLibrary で出来ること

さんの MyLibrary

使い終わったら必ずログアウトしてください

クイック検索に「Google Scholar」など、10のサイトを追加しました！(2006.10.26)

MyLibrary | コンテンツの選択 | 色をカスタマイズする | ヘルプ | ログアウト | Logout

Top Page | Choose Content | Change Colors

(1) 図書館からのお知らせ

【総合図書館からのお知らせ】

★開館時間:
8時30分～22時30分(月～金)
9時00分～19時00分(土日祝) ※10/29(日): 9:00-16:00 [短縮]
★10-11月の休館日: 10/28(木), 11/18(木)

詳しいお知らせは、総合図書館ホームページへ

図書館カレンダー

総合開架のカレンダー

2006年 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

2006年 12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

(2) 図書館サービス

- パスワード変更
- メールアドレス登録・変更・削除
- 貸出・予約状況照会
- 文献複写/貸借申込
- 文献複写貸借申込み状況照会
- e-DDS状況照会
- 図書購入申込み(駒場・総合・柏図書館への申込)
- 図書購入申込み(教員図書購入)
- 図書購入申し込み状況照会
- ASKによる参考調査依頼

(3) Selective Dissemination of Information

登録/確認

検索結果	新着(はありません)
現代美術	新着はありません。
福祉国家	新着が1件あります。

(1) 図書館からのお知らせ・図書館カレンダーが見られる。

図書館(室)からのお知らせや開館カレンダーを表示します。
表示したい図書館(室)をリストから選べます。

(2) Web リクエストサービスが使える。

借りている、あるいは予約している図書・雑誌の状況照会や、学内の他キャンパスや学外への文献複写・現物貸借の申込、図書購入のリクエストなどを

MyLibrary 内から Web 上で行うことができます。再ログインの必要はありません。

→ 参照 p. 30 Web リクエストサービス

(3) SDI(Selective Dissemination of Information)サービスが受けられる。

あらかじめ登録した検索条件(キーワード)により新着資料を検索し、その結果を定期的にメールで配信するサービスが利用できます。



(4) よく利用する図書館のホームページへのリンクが作成できる。

図書館のリストから希望の図書館を選択することができます。

(5) クイック検索ができる。

キーワードを入力して、プルダウンメニューから希望の検索サイトを選ぶだけで簡単に検索ができます。

(6) ホームページリンク集が作成できる。

Web サイトを集めたオリジナルリンク集の作成・保存ができます。図書館内の共用端末など、端末に保存できない環境下でもパーソナルなブックマークとして利用できます。

(7) 各種図書館の検索が同時にできる。

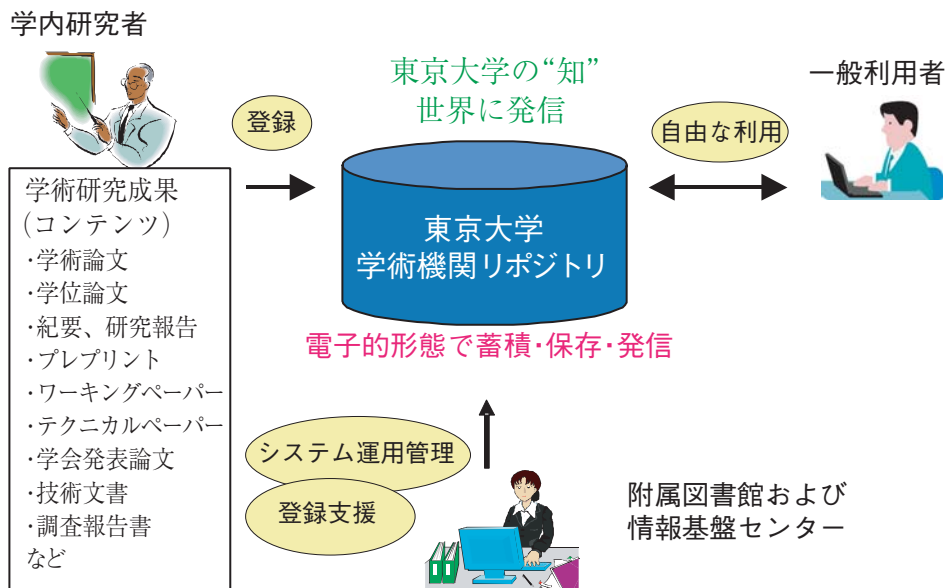
全国の大学図書館、国立国会図書館などの蔵書目録データベースの検索を1回で同時に行うことが可能です。

3) 東京大学学術機関リポジトリ (UT Repository)

東京大学学術機関リポジトリ (UT Repository) とは、東京大学で生産されたさまざまな研究成果を電子的な形態で集中的に蓄積・保存し、学内外に公開することを目的としたインターネット上の発信拠点です。

研究成果は、学術雑誌論文をはじめ、学位論文、紀要に掲載された論文など、さまざまな形で発表・公開されていますが、こうした“研究成果”を簡便かつ迅速に公開する手段として、いま学術機関リポジトリは注目されています。

図. 東京大学学術機関リポジトリ概念図



現在、附属図書館と情報基盤センターでは、各部局の協力のもと、さまざまな研究成果の収集と UT Repository への登録を進めています。

世界には、既に750余りの学術機関リポジトリがありますが、UT Repository への研究成果の蓄積は、東京大学の構成員のためにも、広く本学の社会への貢献のためにも、今後重要な事業となることが期待されています。



6. 困ったときは：参考調査

- ・ ○○について調べたいけれど、調べ方がわからない。
- ・ △△という雑誌はどこにある？
- ・ データベースのくわしい使い方を知りたい。
- ・ 探している本が東京大学の図書館にはない。でもどうしても読みたい！

こんな時、皆さんに図書館員がお答えするサービスが「参考調査」です。調査・研究のお手伝いをしますので、お気軽にお尋ねください。

* 課題の答えやプライバシーに関する事など、一部お調べできないものもあります。

1) 図書館カウンター

カウンターでは図書館員が直接、皆さんのお問い合わせにお答えします。



駒場図書館 1階
参考調査・相互利用カウンター
sanko@lib.c.u-tokyo.ac.jp



総合図書館 1階
総合案内カウンター
sanko@lib.u-tokyo.ac.jp



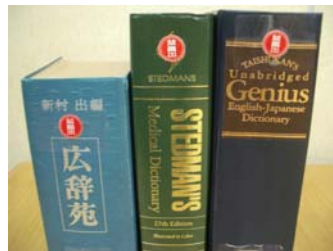
柏図書館 2階
サービスカウンター
kashiwar@lib.u-tokyo.ac.jp

もちろん、これ以外の図書館(室)でもお問い合わせをお待ちしています。
カウンター以外の場所にいる図書館員にも遠慮なく声をおかけ下さい。

2) 参考図書

辞書・辞典・年鑑・地図など、知りたいことがあって、その項目を調べるために使う本を「参考図書」といいます。

各図書館(室)では参考図書コーナーをご用意していますのでご利用下さい。参考図書の種類や用途でご不明な点がございましたら図書館員にご相談下さい。



3) ASK サービス

ASK (アスク) サービスは、「A (あなたの) S (しつもん) K (こたえま) サービス」の略称です。図書館に足を運ばなくてもインターネットを使っ

ていつでも東大の図書館へ質問をすることができます。学内の多数の図書館が参加していますので、回答に最も適した図書館がメールでお答えします。また、ASK サービスに寄せられた質問・回答は、個人情報等に配慮し公開に適した形でデータベースへ蓄積されます。ぜひ検索してみてください。

The image shows two screenshots of the ASK service website. The left screenshot displays the main page with the title 'ASKサービス' and the subtitle 'an online reference service from the University of Tokyo Library System'. Below this, it says 'AあなたのSしつもんKこたえま' and provides a list of service details in Japanese. The right screenshot shows the 'Ask a librarian' form, which includes fields for name, affiliation, address, phone number, and email, along with a text area for the question. A blue box at the bottom of the right screenshot contains the URL: <https://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ask/>

第2部 インターネットリソースへのアクセス ～「ネットでアカデミック」しよう～

第1部では、図書や雑誌論文などの学術情報を、図書館を利用して入手する方法について説明しました。

しかし、図書館で手に取って利用できる資料だけでなく、インターネットでアクセスできる学術情報、インターネット上でしか入手できない学術情報も多くあります。また、論文などを探すときに使う様々なデータベースも、インターネットでアクセスできます。

第2部では、インターネット上の情報、インターネットリソースへのアクセスについてガイドします。

2) 持ち込みパソコンを使うには

ECCS のパソコンを使うほかに、自分のパソコンを持ち込んで、UTnet(東京大学キャンパスネットワーク)を経由してインターネットを利用することも可能です。その場合も ECCS アカウントが必要です。

パソコンを持ち込んでインターネットに接続する方法は、有線、無線の2種類があります。

①有線接続

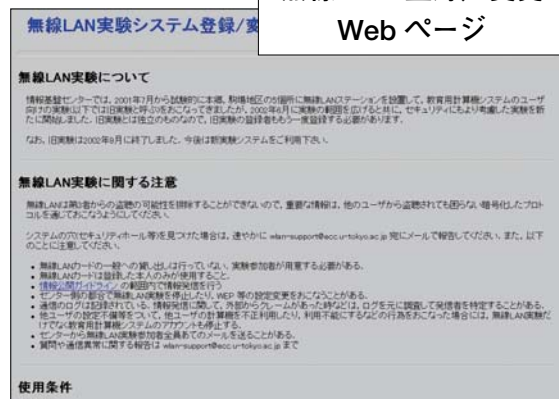
学内の情報コンセントが設置されている場所(ECCS パソコン設置場所の一部など)で、情報コンセントと持ち込みパソコンとをケーブルで接続して利用します。ケーブルは各自用意してください。

②無線接続

学内に設置されている無線 LAN ステーションから電波が届く範囲内で、無線 LAN が装備されたパソコンを使用すれば、ケーブルを使わずにインターネットに接続することが可能です。

無線 LAN を利用するには、あらかじめ Web 上で利用登録を行う必要があります。使用条件などの注意事項をよく読んでから登録してください。

無線 LAN 登録/変更 Web ページ



<https://secure.ecc.u-tokyo.ac.jp/wlan.html>

ECCS 利用の手引き WWW 版



ECCS パソコンや持ち込みパソコンについての詳細な情報や注意点は「ECCS 利用の手引き」をぜひ参考にしてください。

<http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/guide/current/>

はいぱーワークブック



パソコンのマウス、キーボードの操作など初歩的なことから、プログラミングなど発展的な内容まで学べるオンライン自習教材「はいぱーワークブック」もご覧ください。

<http://hwb.ecc.u-tokyo.ac.jp/current/>

2. インターネットで情報収集

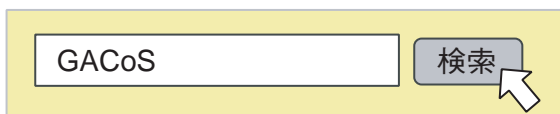
パソコンを使える環境になったら、インターネットを活用して学習・研究に必要な情報を収集してみましょう。

インターネットを使うと、たとえばこんなことができます。

- データベースを使って論文などの文献検索をする
- 電子ジャーナル、電子ブックを利用してパソコンで論文を読む
- 学術情報として役立つ Web サイトを見る

東京大学にご所属の皆さんがこのようなことをするときには、Yahoo! や Google などの一般的な検索サイトよりも、もっと便利な入口となるサイトがあります。

1) まず GACoS(ガコス)にアクセス!



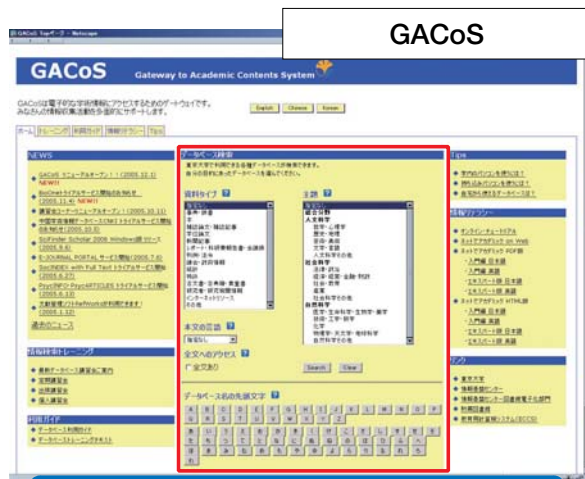
GACoS: Gateway to Academic Contents System は、学術情報にアクセスするためのゲートウェイ(入口)です。情報基盤センターが作成しています。

日本語画面以外に、英語・中国語・韓国語画面があります。

学術情報を収集するための情報検索は、まず GACoS から始めましょう。GACoS トップページ「データベースを探す」で、東京大学で利用できる各種データベースの中から、自分の目的に合ったデータベースを探すことができます。

データベースや電子ジャーナル、電子ブックは、無料で公開されているものと、東京大学で契約していてキャンパス内のみ利用可能なものがあります。

GACoS の「データベースを探す」の検索結果一覧で「学外 OK」と表示されていたら、学内・学外を問わず、自宅のパソコンからもアクセス可能です。



<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/>

2) データベースで情報検索

では、GACoS からデータベースにアクセスして、文献検索をしてみましょう。

ここでは、目的別に代表的なデータベースをご紹介します。他にも多くのデータベースがありますので、ぜひ GACoS で探して活用してください。

●本を探すとき

東京大学 OPAC

東京大学の蔵書目録データベース。図書や雑誌の所蔵を調べるときに使います。



現代日本の遺徳と都市 / 阿部真也, 宇野史郎編

刊行形態: 単行本
 収録種別: 図書
 出版年: 1993
 著者: 阿部真也, 宇野史郎
 刊行形態: 単行本
 収録種別: 図書
 出版年: 1993
 著者: 阿部真也, 宇野史郎

所蔵	所蔵種別	所蔵番号	所蔵場所
1	図書	0111111111	総合図書館
2	図書	0111111111	総合図書館
3	図書	0111111111	総合図書館

学外OK

読みたい図書を見つけたら、所在場所・請求記号をメモして、所蔵している図書館へ！

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

Webcat Plus

全国の大学等の図書館が所蔵する図書・雑誌と、新刊書を検索できるデータベース。国立情報学研究所が提供しています。2つの検索方法があります。



学外OK

読みたい図書・雑誌が他大学の図書館で所蔵されていることがわかったら、自分の所属部局の図書館(室)を通して、複写・借用を申し込むことができます。(→参照p.29)

<http://webcatplus.nii.ac.jp/>

●論文を探すとき

FELIX ジャーナルコンテンツデータベース

学術雑誌の目次情報データベース。日本語の論文、海外の論文、人文系の古い年代の論文を検索できます。



項目 Contents

レコードID: a0000005611263000039551200500473000000127

著者名: 大内 翔行

著者名注: オオウチ, 翔行

論文タイトル: 任意から学ぶインターネット検索11巻1種索引に求められるもの

雑誌名: 日経ITマガジン

ISSN: 0279506

巻号: 413

ページ: 127-130

発行年: 2009-05-10

出版社: 日経BP社

リンク: 全文の閲覧情報 電子ジャーナル検索

学内のみ

ECCSアカウント(p.40)を持っていれば学外からも検索可能！

読みたい論文を見つけたら、リンクをクリックし、論文が掲載された巻号を所蔵している図書館に行くか、電子ジャーナルで論文を入手！

<http://felix.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

これもオススメ

サイニイ

CiNii (<http://ci.nii.ac.jp/>) 国立情報学研究所提供。国内の学協会誌や大学の研究紀要に掲載された論文を検索できます。本文が収録されているものもあります。

学外からは、検索と、無料公開論文の閲覧が可能です。学内からは、検索と、検索結果詳細情報の表示と、無料公開および機関定額制の論文の閲覧が可能です。サイトライセンス個人IDを取得すると、学外でも、学内と同じ条件で利用可能です。

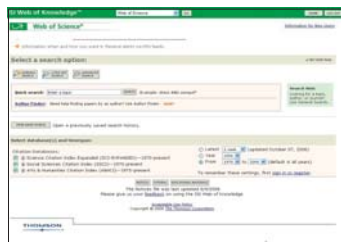
J-STAGE (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>) 科学技術振興機構提供。国内の学会が発行する電子ジャーナルを閲覧できます。J-STAGEで提供されるタイトルのうち東京大学が契約しているものは、学内の端末で「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」(p.46) からご利用ください。

Journal@rchive (<http://www.journalarchive.jst.go.jp/japanese/>)

科学技術振興機構提供。J-STAGEのアーカイブサイトです。紙媒体の日本の学術雑誌を創刊号から電子化し、Journal@rchiveで公開しています。

Web of Science

主要な学術雑誌約9000誌に掲載された論文の書誌情報データベース。通常のキーワード検索に加えて、「どんな論文を引用しているか」「どんな論文に引用されているか」という、論文の引用・被引用の関係をたどる検索も可能です。統合的学術プラットフォーム ISI Web of Knowledgeに搭載。



学内のみ

ECCSアカウント(p.40)を持っていれば学外からも検索可能!

読みたい論文を見つけたら、Holdings **GO** をクリックし、電子ジャーナルで論文を入手!

<http://isiknowledge.com>

東京大学学位論文データベース

東京大学で授与された博士論文の書誌事項と要旨のデータベース。



読みたい論文を見つけたら、「学位論文の所蔵と利用案内」をクリックし、所蔵している図書館へ!

<http://gakui.dl.itc.u-tokyo.ac.jp>

学外OK

●新聞記事を探すとき

朝日新聞オンライン記事データベース「聞蔵(きくぞう)」

朝日新聞記事(本紙・地方版)、「AERA(アエラ)」、「週刊朝日」の全文記事を検索できます。



【シンプル検索】



【パワフル検索】

学内のみ

読みたい記事を見つけたら、記事見出しをクリックすると本文が表示されます。

GACoSからアクセスしてください。

これもオススメ

LexisNexis Academic (<http://web.lexis-nexis.com/universe/>) 世界各国の主要新聞などのニュースを検索できます。

●ある事柄について知りたいとき・言葉を調べるとき

JapanKnowledge

日本大百科全書(ニッポニカ)、ランダムハウス英和大辞典、imidias、現代用語の基礎知識、その他複数の事典・辞書や記事コンテンツを一括して検索できます。調べものをするときの最初の一歩におすすです。

<http://na.jkn21.com/>



学内のみ

ECCSアカウント(p.40)を持っていれば学外からも検索可能!

読みたい項目・記事見出しを見つけたら、クリックすると全文が読めます。

●統計を探すとき

MC-統計

官庁統計データ活用支援ツールです。随時更新される約1200項目の地域統計データと約630項目の経済動向統計データの検索・閲覧・加工・分析が可能です。



<http://www.mc-stat.com/>

学内のみ

「有料サービスログイン」をクリックしてからご利用ください。

これもオススメ

統計データ・ポータルサイト (<http://portal.stat.go.jp/>) 総務省統計局提供。政府統計の総合窓口サイトです。民間の統計や海外の統計機関へのリンクもあります。

3) 電子ジャーナル、電子ブックを利用する

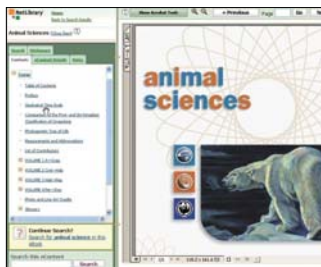
電子ジャーナル・電子ブックは、雑誌や図書を電子化し、コンピュータの画面上で読めるようにしたものです。インターネットを通して、出版社のWebサイトや電子ジャーナル・電子ブックを収録したデータベースに接続し、雑誌の論文や本の全文を読むことができます。



電子ジャーナルの例
: Elsevier社のサイト



電子ジャーナルの例
: 日経BP社のサイト



電子ブックの例
: eBook (netLibrary)

東京大学で利用できる電子ジャーナル検索

<http://ejournal.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

学内のみ



全学で利用できる電子ジャーナルを集めたリンク集です。電子ジャーナルを探す入口としてご利用ください。

雑誌のタイトルなどで検索して、読みたい雑誌名をクリックすると、出版社のWebサイトに飛びます。そこで読みたい論文が載っている巻・号・ページを探るか、検索して見つけてください。
※東京大学OPACで雑誌の所蔵がない場合でも、電子ジャーナルで論文が読める可能性があります。

E-JOURNAL PORTAL

<http://vs2ga4mq9g.search.serialssolutions.com/>

(東京大学附属図書館ホームページの「電子ジャーナル・電子ブックを読む」からリンクあり)

学内のみ



電子ジャーナルを探すときのもう1つの入口です。こちらでは、データベースの中に収録されている電子ジャーナルを探せます。雑誌のタイトルなどで検索すると、読みたい電子ジャーナルが何というデータベースに収録されているかがわかります。そのデータベース名をクリックすると、データベースの画面に飛びますので、そこで検索して読みたい論文を見つけてください。

※Freeマークが付いているデータベースの収録タイトルは学外からも本文まで閲覧できます。

eBook (netLibrary)



<http://www.netlibrary.org/>

著者、書名、全文、主題などで電子ブックを検索し、画面上で閲覧できます。

学内のみ



<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/kashiwa/eBook.html>

eBook (netLibrary) を利用するときは柏図書館の「eBookサービスの開始について」のページをご覧ください。

日本語の本も電子化されています！

青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) 芥川龍之介など、著作権保護期間が満了した作品が、ボランティアによって電子化され、公開されています。

近代デジタルライブラリー (<http://kindai.ndl.go.jp/index.html>)

国立国会図書館提供。同館所蔵の明治期刊行図書を収録した画像データベースです。著作権保護期間が満了したもの、著作権者の許諾を得たものなどが収録されています。

4) Web サイトを探す

インターネット上にある膨大な情報の中から必要な情報を見つけるときに Yahoo! や Google などの検索サイトで探すと簡単で便利ですが、以下のことを念頭において利用しましょう。

●検索サイトでは検索できない情報がある

検索サイトからは、大学が契約しているような専門のデータベースの中身までは検索できません。検索サイトだけに頼らずに、専門のデータベースや図書館の蔵書の活用方法もマスターしておきましょう。

●検索サイトで探るのが効率的で速いとは限らない

たくさんヒットした中から欲しい情報を見つけたり、信頼できる情報かどうかを別のサイトで確かめたりする必要があるなど手間がかかり、専門のデータベースや書籍で調べた方がかえって速くて確実なことがあります。

●検索結果の並び順は独自のランキングで表示されている

検索結果の並び順は必ずしも中立的ではないため、重要な情報や自分にとって役立つ情報が上位に並んでいるとは限りません。

IRI (Index to Resources on Internet) インターネット学術情報インデックス



学外OK

http://resource.lib.u-tokyo.ac.jp/iri/url_search.cgi

インターネット上の無数の情報源の中から、学術情報として役に立つサイトを厳選して集めています。

3. ネットマナー

インターネットは情報収集のためだけでなく、幅広いコミュニケーションの手段として欠かすことのできないメディアです。しかしその一方で、近年ではコンピュータネットワークに関係した事件・事故が多数報告されています。安全で快適なインターネット環境を実現するためには、利用者それぞれがネットワーク社会の一員である自覚と責任を持ち、ルールやマナーを守ることが必要です。

そのルールやマナーの基本は、インターネットがコンピュータ環境のそれぞれ異なる多数の人々によって共有されていることを認識することです。たとえば、同時アクセス数制限のあるデータベースに接続したまま長時間放置しない、など他の利用者に迷惑をかけないように心がける姿勢が大切です。

そのような一般的なマナーに加えて、コンピュータネットワーク固有のルールやマナーもあります。ネットワーク上の行為については法整備も進んでおり、違反した場合には刑罰が課されたり、莫大な損害賠償を請求されることもありますので、くれぐれも注意してください。

1) 著作権に関すること

インターネット上で提供されている学術情報データベースや電子ジャーナル、Web ページ上の文字、写真、図形などの情報は、図書館が所蔵している図書や雑誌と同じようにすべて著作物ですので、著作権法で著作権者の権利が保護されています。転載などを行う場合は、必ず著作権者の許可を得る必要があります。

こんなことは違反行為 ～ 行ってはいけません

- Web ページから著作権者の許可なく文章やイラストなどを引用し、出典を明示せずに自分の Web ページやレポートに利用する。
- 市販されている音楽 CD やゲーム、雑誌の画像などを著作権者の許可なく自分の Web ページに掲載する。
- 友達の持っている市販のソフトウェアを勝手にコピーして利用する。



2) 情報倫理に関すること

以下のような行為は、ネットワーク・エチケット(=ネチケット)に反する行為であるだけでなく、犯罪にあたるケースもあります。特に情報発信を行う際などには十分に配慮してください。

- 利用資格のないコンピュータやネットワークに侵入する行為
- コンピュータに蓄積された他人のデータやプログラム、あるいはシステムそのものを破壊・改変・削除する行為。コンピュータウイルスをばらまく行為
- 猥褻な文章、画像、音声を公開する行為
- 他人を脅迫する行為
- 他人の所有する情報やプライバシーを侵害する行為、誹謗中傷する行為、差別的な行為、一方的に攻撃する行為など基本的人権の侵害にあたる行為

3) 電子ジャーナル等の利用に関すること

電子ジャーナルやデータベースの利用にあたっては、東京大学と提供元の出版社等との間で、利用上の取り決めを交わしています。定められた利用規則や利用条件に違反する行為を行うと、大学全体が利用を停止させられる可能性がありますので、必ず守ってください。内容は出版社等によってそれぞれ異なりますが、原則として以下の事項は禁止されています。

- 個人の学術研究および教育目的以外の使用
- 電子媒体による第三者への流通
- 不正ダウンロード(プログラム等を使用したシステムティックな大量ダウンロードなど)



こんなことは違反行為 ～ 行ってはいけません

- 検索ロボット(ソフトウェア)を使って、データベースの自動検索を行い、結果を大量にダウンロードする。
- 学内でダウンロードした電子ジャーナルのデータを、学外者を含む学会メーリングリストのメンバー全員に送付する。

4) セキュリティに関すること

他のコンピュータとネットワークでつながっているインターネットの世界では、利用者1人1人が情報セキュリティに関する正しい知識を身に付けて、適切な対策を行う必要があります。

① ユーザ名とパスワードの管理

ネットワーク上では、情報セキュリティを確保する必要から、利用者ごとにサービスを利用するための使用権限が与えられています。ユーザ名とパスワードはその使用権限を確認するための、いわば名前と身分証明書の役割を果たす重要なものです。それだけに管理を怠ると、悪用されて犯罪に使われる恐れがあり、自分自身だけでなく大学全体に不利益が及ぶ可能性もあります。パスワードの管理については以下のことを守ってください。

- 他人に貸さない、教えない
- 他人に類推されやすいパスワードを使わない
- パスワードは定期的に変更する



② コンピュータウィルスの感染防止と予防

コンピュータウィルスは、いたずらや他人に害を及ぼす目的でつくられたプログラムの一種で、電子メールを勝手に多数に向けて大量に発するもの、ハードディスク内のデータの破壊や書き換えを行うものなど、さまざまな種類があります。コンピュータやネットワークの中に入ると自己増殖していくところから、この名前がついています。ウィルスに感染しないために、また、知らず知らずのうちに自分がウィルスの発信源にならないために、以下の対策を行いましょう。

- 添付ファイルを不用意に開かない
- 入手先のはっきりしないプログラムを実行しない
- ウィルス対策用ワクチンソフトウェアを用意し、常に最新版にアップデートしておく
- 定期的にハードディスク内データのバックアップを行う

ネットマナーについてはこのページもチェック！！

ネチケットホームページ

<http://www.cgh.ed.jp/netiquette/>

インターネットを利用する方のためのルール&マナー集

<http://www.iajapan.org/rule/rule4general/>

3) 「ネットでアカデミック on Web」

ネットワークやデータベースによる情報収集方法の電子版テキストです。

学内・学外を問わず、インターネットでどこからでも利用可能です。分かりやすく楽しいアニメーションにより、キャラクターと共に文献を効率的に探し出すコツを学んでいきます。また、最後の問題集では実際にデータベースを利用しながら学んだことを復習できます。

日・英・中・韓・仏・西語の6ヶ国語版があります。



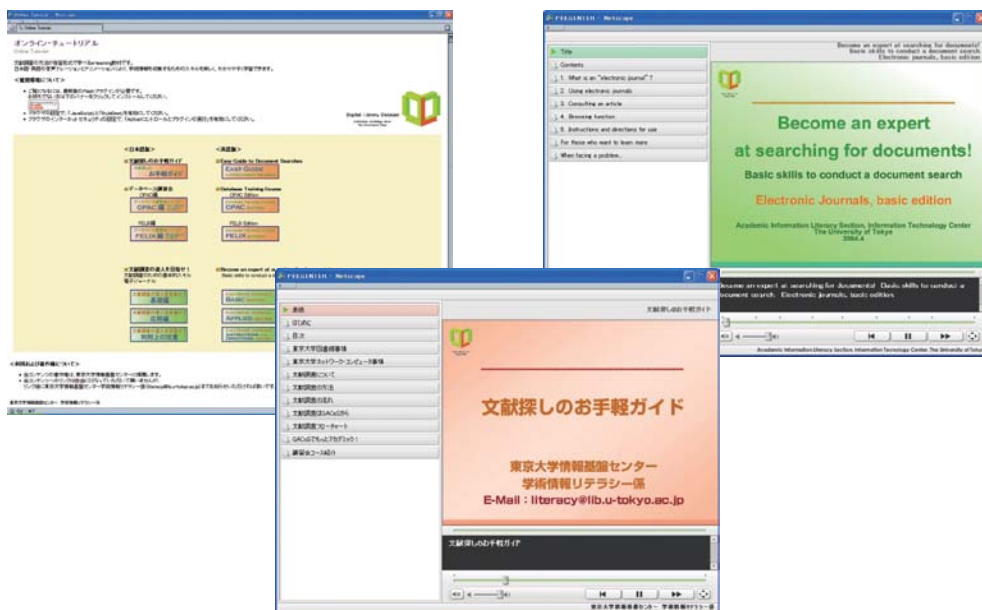
<http://literacy.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/wack/>

4) オンライン・チュートリアル

文献調査の方法を自習形式で学べる e-learning 教材です。

Flash を利用した動画と音声ナレーションにより、データベース講習会の内容や、電子ジャーナルの利用方法など、学術情報を収集するための基本的スキルを分かりやすく解説します。日本語・英語の2ヶ国語版があり、学内外どこからでも24時間利用可能です。

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/tutorial/>



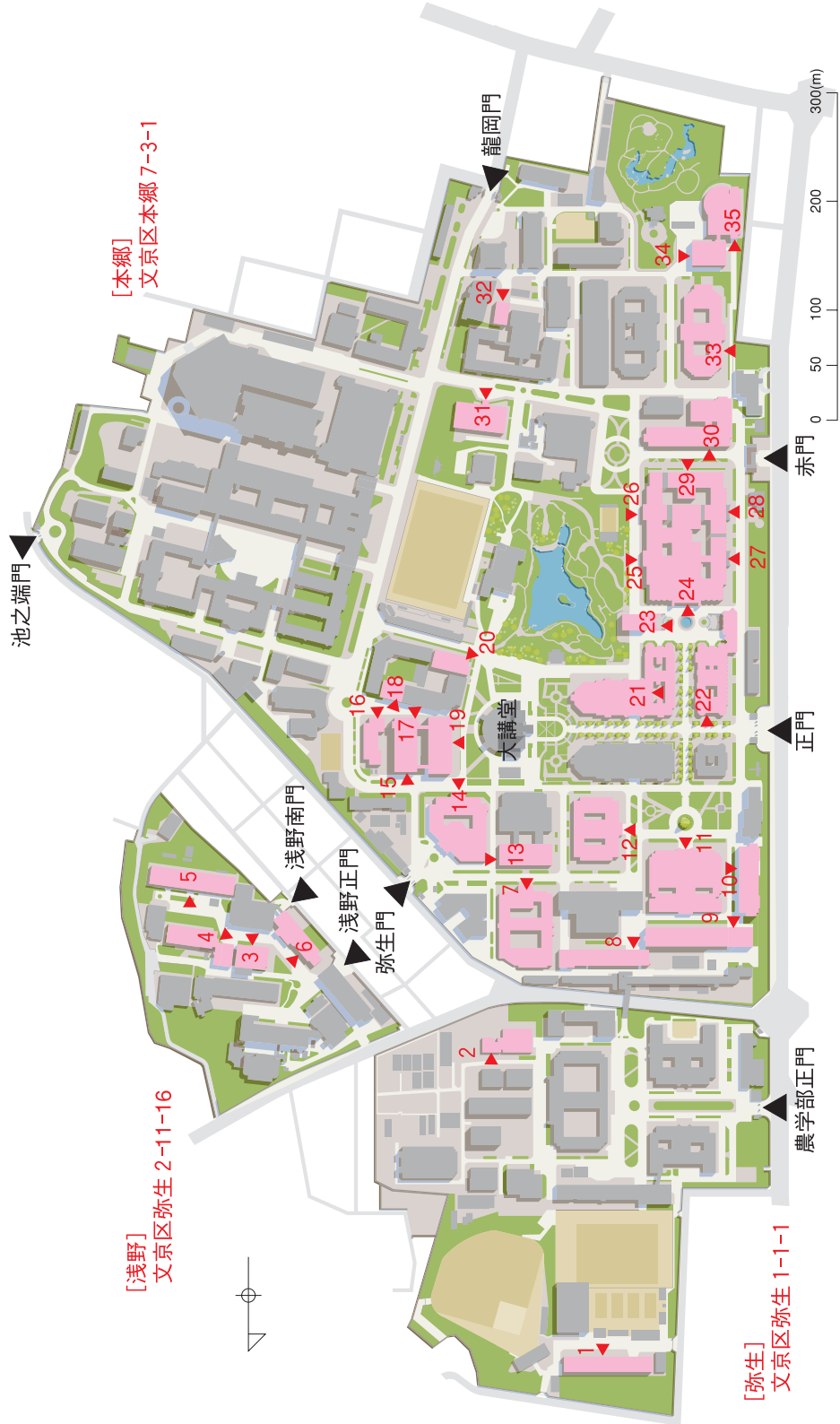
付 録

- 付録 1. 東京大学附属図書館(室)配置図
- 付録 2. 検索 Tips
- 付録 3. 用語集

本郷キャンパス

本郷キャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in HONGO CAMPUS
 TEL. 03-5841-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン

付録1. 東京大学附属図書館(室)配置図



		(Building No./Floor)	(Ext.)			(Building No./Floor)	(Ext.)
あ	アイソトープ総合センター図書室	3	(22883)	Radioisotope Center Library		6-1	(82717)
	医学図書館	31	(23667)	Medical Library		27-3	(25962)
か	教育学研究科・教育学部図書室	29-4	(23912)	Grad. Sch./Fac. of Education Library	情報基盤センター情報資料室		
	経済学部図書館	30-3	(25562)	Library of Economics	史料編纂所図書室		
	工学・情報理工学図書館			Libraries for Engineering and Information Science & Technology	人文社会系研究科・文学部		
	浅野 (原子力国際、原子力)	4-4	(26958)	Asano Library	2号館図書室	21-4	(23720)
	工1号館A (社会基盤学)	11-2	(26087)	Engineering Building 1 Library A	3号館図書室	23-B1	(23718)
	工1号館B (建築学)	11-3	(26207)	Engineering Building 1 Library B	総合研究博物館図書室	35-2	(22808)
	工2号館 (機械系、制御機械工学、電気系、システム量子工学、バイオエレクトロニクス総合研究機構)	13-5	(26315, 26731)	Engineering Building 2 Library	総合図書館	24	(22652)
	工3号館 (機械工学、技術経営戦略)	14-3	(26519)	Engineering Building 3 Library	た 東洋文化研究所図書室*	34-2	(25893)
	工4号館A (地球システム工学)	7-3	(27087)	Engineering Building 4 Library A	な 農学生命科学図書館	2	(25427)
	工4号館B (マテリアル工学)	7-3	(27171)	Engineering Building 4 Library B	は 法学政治学研究科		
	工5号館 (化学・生命系)	9-3	(27403)	Engineering Building 5 Library	法学部研究室図書室	22-3	(23137)
	工6号館 (物理工学、数理工学、システム情報学、創造情報学)	12-1	(26945, 26946)	Engineering Building 6 Library	外国法令判例資料室	22-1	(23199)
	工7号館 (航空宇宙工学)	8-3	(26613)	Engineering Building 7 Library	近代日本法政史料センター (明治新聞雑誌文庫)	28-B1	(23171)
工14号館 (都市工学)	10-7	(26257)	Engineering Building 14 Library	や 薬学図書館	32	(24705)	
理7号館 (コンピュータ科学)	18-3	(24277)	Science Building 7 Library	ら 理学系研究科・理学部図書室			
地震研究所図書室	1-3	(25669)	Earthquake Research Institute Lib.	中央事務図書室	16-1	(24029)	
社会科学研究所図書室	26-3	(24944)	Institute of Social Science Library	物理学図書室	17-3	(24151)	
情報学環・学際情報学府図書室	25-5	(25905)	Interfaculty Initiative in Information Studies, Graduate School of Interdisciplinary Information Studies Library	天文学図書室	19-11	(24253)	
社会情報研究センター	25-1	(25906)	Multi-media and Socio-information Archive	地球惑星科学専攻図書室	15-5	(24312, 24505)	
				化学図書室	20-4	(24325)	
				生物化学図書室	5-4	(24405)	
				生物学科図書室	33-2	(24453, 24495)	

(※ 東洋文化研究所図書室は建物改修工事のため、2008年3月(予定)までサービス停止)

駒場Ⅰキャンパス

駒場Ⅰキャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KOMABA CAMPUS I
TEL. 03-5454-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 目黒区駒場3-8-1



	(Building No.) (Floor)	(Ext.)	
駒場図書館	3	(46101)	Komaba Library
自然科学図書室	1-2	(46107)	Science Library
アメリカ太平洋地域研究センター図書室	2-1, 2	(46161)	Library of Center for Pacific and American Studies
数理科学研究科図書室	4-1	(47006)*	Graduate School of Mathematical Science Library

*外線 03-5456-7006

駒場Ⅱキャンパス

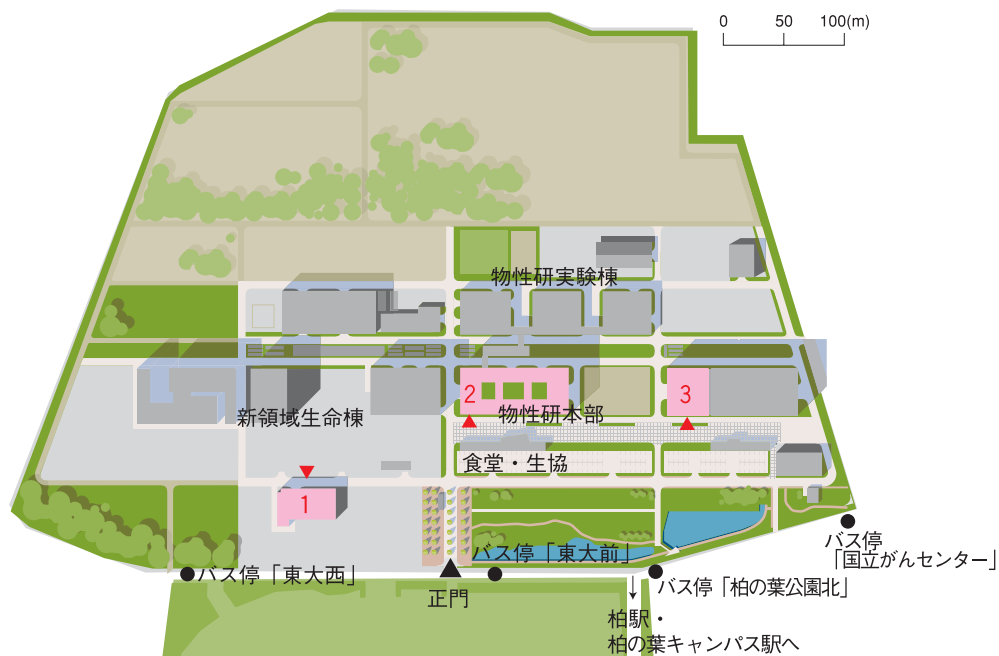
駒場Ⅱキャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KOMABA CAMPUS II
TEL. 03-5452-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 目黒区駒場4-6-1



	(Building No.) (Floor)	(Ext.)	
先端科学技術研究センター図書室	1-2	(55387)	Research Center for Advanced Science and Technology Library
生産技術研究所図書室	2	(56021)	Institute for Industrial Science Library

柏キャンパス

柏キャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KASHIWA CAMPUS
TEL. 04-7136-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 千葉県柏市柏の葉5-1-5



	(Building No. Floor)	(Ext.)	
柏図書館	1-2	(64224)	Kashiwa Library
物性研究所図書室	2-6	(63210)	Institute for Solid State Physics Library
宇宙線研究所図書室	3-6	(63170)	Institute for Cosmic Ray Research Library

付
録

その他の部局図書館(室)

医科学研究所図書室 港区白金台4-6-1 (03-5449-5226)

Institute of Medical Science Library

海洋研究所図書室 中野区南台1-15-1 (03-5351-6356)

Ocean Research Institute Library

付録2. 検索 Tips データベースを使いこなすための検索ヒント集

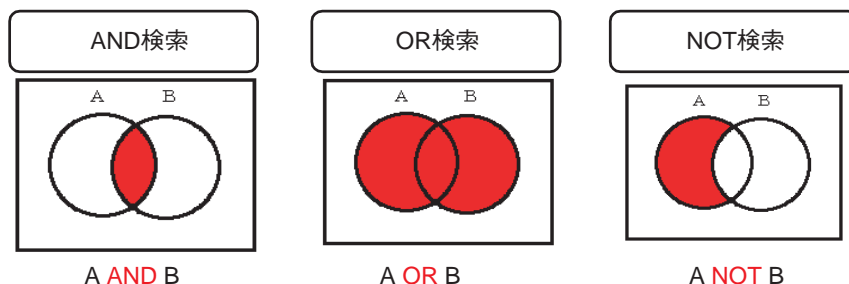
検索のヒントや便利なテクニックをご紹介します。データベースによって、使えるテクニックや記号の種類が異なりますので、使用するデータベースの“HELP”等で確認することをおすすめします。

最初に思いついたキーワードだけの検索で終わらせずに…

- 検索結果を吟味し、他に使いそうなキーワードがないか探してみましょう。
- 複合語は、2語に分解した場合の検索もしてみましょう。
- 同義語・関連語、上位概念・下位概念の用語、単数・複数形の違い、表記の違いなどを考慮し、いろいろなキーワードで検索してみましょう。

複数のキーワードを組み合わせて検索したいときは？(論理演算)

- AND 検索 入力したキーワードを**全て**含むものを検索します。
- OR 検索 入力したキーワードの**少なくともどちらか一方**を含むものを検索します。
- NOT 検索 入力したキーワードの**一方を含み一方を含まないもの**を検索します。



複数の論理演算を組み合わせて検索したいときは？

- AND 検索、OR 検索、NOT 検索を組み合わせるときは、**優先順位**に気をつけましょう。
- 論理演算の優先順位を NOT→AND→OR の順とするデータベースや、検索欄に入力した順とするデータベース、() を使って優先順位を指定できるデータベースなどもあります。
A NOT B AND C OR D
(A NOT B) AND (C OR D)

キーワードの一部のみで検索したいときは？(トランケーション)

「ワイルドカード」と呼ばれる記号(*, ?, \$など)を文字列の代わりに使います。

- 前方一致 gene* ⇒ gene で始まる語をすべて検索できます。
例) gene, genes, generation
- 後方一致 *net ⇒ net で終わる語をすべて検索できます。
例) internet, cabinet, planet
- 中間一致 *sea* ⇒ sea という文字列を含む語をすべて検索できます。
例) sea, seat, disease, undersea

雑誌名が省略形しかわからないときは？

上記の「前方一致」のテクニックを使えば、フルタイトルがわからなくても検索できます。

例) 参考文献リストに J. Biol. Syst. と書かれている雑誌を探したい場合

⇒ 東京大学 OPAC では、キーワード検索欄に以下のように入力して検索すれば、JOURNAL OF BIOLOGICAL SYSTEMS というフルタイトルを知らなくても探せます。

JO* BIOL* SYST*

※前方一致は1文字だけではできません。この例では、J. は JOURNAL の略だと予想できますので、JO* としています。

付録3. 用語集

※青文字は東京大学で独自に提供しているサービス

- ASK(アスク)サービス** 図書館への質問を、インターネット経由で送信、蓄積、参照できるシステム。名称は「あなたのしつもんにかたえます」の頭文字を採ったもの。→参考調査 p. 38
- CiNii(サイニイ)Citation Information by Nii** 国内の学協会誌や大学の研究紀要に掲載された論文が検索できる Nii(国立情報学研究所)の論文情報ナビゲーター。学術コンテンツ・ポータル GeNii(ジーニイ)からも検索できる。 p. 44
- ECCS Educational Campuswide Computing System.** →教育用計算機システム p. 40
- e-DDS electronic Document Delivery Service.** 文献を電子化してインターネットで提供するサービス。東京大学では現在、駒場図書館・総合図書館・柏図書館の雑誌記事を提供。 p. 28
- E-JOURNAL PORTAL** 東京大学で利用できる電子ジャーナルを探す時の入り口。→「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」 p. 46
- et al.(エタル)** 「およびその他」の意味。ラテン語 et alli の略。書誌情報中で共著者の標記を省略するときなどに用いられる。 p. 20
- FELIX(フェリックス) Front End of Library Information eXpansion.** 学術雑誌論文の目次情報検索システム。雑誌記事索引、SwetScan、PCI の統合検索が可能。 p. 21
- GACoS(ガコス) Gateway to Academic Contents System.** 東京大学で利用できる電子的な学術情報にアクセスするための東京大学のゲートウェイ。 p. 42
- ibid.(イビド)** 「同書に」「同じ箇所」の意味。ラテン語 ibidem の略。ib.とも略す。引用情報などに使われる。 p. 20
- ILL Inter Library Loan.** 図書館間での資料の相互利用。自館にない資料の貸出や複写を他の図書館に依頼したり、他館からの依頼に応じたりする仕組み。 p. 29
- IR(Institutional Repository)** →学術機関リポジトリ
- IRI Index to Resources on Internet.** インターネット上の無数の情報源から、学術情報として信頼のあるサイトを厳選して検索できるようにしたもの。インターネット学術情報インデックスともいう。 p. 47
- ISBN International Standard Book Number.** 国際標準図書番号。図書を特定するために付与された数字。図書を検索する際に有用なキーの一つ。→書誌情報
- ISSN International Standard Serial Number.** 国際標準逐次刊行物番号。逐次刊行物を特定するために付与された8桁の数字。雑誌等を検索する際に有用なキーの一つ。→書誌情報
- JCR Journal Citation Reports.** 学術雑誌の文献間の引用・被引用関係を分析したデータベース。インパクトファクターを調べることができるツール。Web of Knowledge から利用可能。

- MyLibrary** 図書館が提供するオンライン・サービスや Web 上の情報資源を、利用者自身がカスタマイズできるポータルサイト。 p. 34
- NACSIS Webcat(ナクシスウェブキャット)** 国立情報学研究所が提供する、全国の大学図書館等の総合目録データベース。 →**Webcat Plus** p. 17
- NDC Nippon Decimal Classification.** 日本十進分類法。図書館資料を分類する体系の一つ。国内では最も広く用いられている。 →**請求記号** p. 11
- OPAC(オーパック)** Online Public Access Catalog. コンピュータを使って検索できる**蔵書目録**。東京大学附属図書館の蔵書は、大部分が OPAC で検索可能。 p. 11
- PCI Periodicals Contents Index.** 欧人文社会科学系学術雑誌の目次情報データベース。3500誌について1665-1998年分の情報を収録。 →**FELIX** p. 21
- SwetScan(スウェツツスキャン)** 欧文学術雑誌の目次情報データベース。14000誌について1993年以降の情報を収録。 →**FELIX** p. 21
- UT Repository** 東京大学学術機関リポジトリ。 →**IR、学術機関リポジトリ** p. 36
- Webcat Plus** 国立情報学研究所が提供する、全国の大学図書館等の総合目録データベース。関心に適した図書を探すのに便利な「連想検索機能」を持つ他、新刊書の目次情報が得られる。 →**NACSIS Webcat** p. 43
- Web リクエスト(-Request)** インターネットを經由して貸出・予約状況の照会、貸出延長、図書購入のリクエスト、文献複写申込などを行えるシステム。 p. 30
- インパクトファクター(Impact Factor)** 学術論文の引用統計データをもとに算出した、学術雑誌のひとつの重要度を示す値。特定分野での雑誌の影響力などを調べることができる。 →**JCR**
- 延滞** 借りた資料を、返却期限を過ぎても返却しないでいること。図書館(室)によっては延滞の冊数や期間に応じて以後の貸出が停止されることがある。 p. 25
- 開架** 図書館の中で、利用者が資料を直接手に取れるスペース(書架、フロア)。そこにある資料を「**開架資料**」と呼ぶ。 →**閉架**
- 外国雑誌** 日本国外で出版された雑誌。 →**和書・洋書、逐次刊行物**
- 学術機関リポジトリ(Institutional Repository)** 大学等の学術機関で生産された、学術雑誌掲載論文、学位論文、紀要掲載論文などの研究成果を電子的な形態で集中的に蓄積・保存し、学内外に公開することを目的とした、インターネット上の発信拠点。 p. 36
- 学術情報** 学術研究のために必要な情報と学術研究の成果として生み出される情報の総体。 →はじめに
- 貸出延長** 返却期限内の図書は、貸出期間を延長できることがある。返却期限を過ぎていたり、ほかに予約者がいたりする場合は延長できない。 →**Web リクエスト、延滞、貸出予約** p. 25

- 貸出予約** 他の人が借りている図書に、次の利用希望を予約すること。またその仕組み。東京大学では、図書館(室)のカウンターのほか、インターネットでも貸出予約が可能。→**Web リクエスト** p. 26
- 教育用計算機システム** 東京大学の教職員や学生が教育や研究のために利用可能なコンピュータやネットワークのシステム。→**ECCS** p. 40
- 現物貸借** その図書館にない図書を、他の図書館から取り寄せてもらうこと。またその仕組み。→**ILL** p. 29
- 件名** **学術情報**のテーマを表すキーワードの一つ。同義語や関連語を整理したリスト(件名標目表)に基づいて付与されている。 p. 19
- 雑誌記事索引** 日本国内で刊行された学術雑誌の目次情報索引。1948年以降の情報はオンラインで検索可能。それ以前は**冊子体**である。→**FELIX** p. 21
- 冊子体** コンピュータやネットワークを利用して検索・閲覧を行う電子媒体の資料に対して、印刷された紙媒体の資料を指している。
- 参考調査** 利用者の求めに応じて図書館員が、調査研究に対するさまざまな援助を行うこと。図書館や資料の利用案内、調査の方法をはじめとしてさまざまな質問に応じる。 p. 37
- 参考図書** 特定の項目を容易に調べられるように作られた図書。辞書、百科事典、ハンドブック、地図、年表、目録、索引、年鑑など。 p. 37
- 書誌情報** 文献を特定するのに必要な情報。書名、論文タイトル、**著者名**、刊行年、巻号、ページなど。書誌情報が不明では資料を探すのは困難を極めるが、**参考調査**によって発見できる可能性もある。
- 請求記号** 図書館資料の分類や配置を特定する記号。背表紙に貼られたラベルに記されている。 p. 16
- 蔵書目録** ある図書館にある資料の一覧をまとめたもの。古くはカードや**冊子体**で編成されるが、最近では**データベース**化されていることが多い。→**OPAC** p. 11
- 逐次刊行物** 終期を予定せず継続的に発行される資料。雑誌、年鑑、新聞など。
- 著者** 本や論文を書いた人。**書誌情報**の一つとして、各種**データベース**の検索に有用。
- データベース(Database)** 特定の種類の情報を集め、探索を可能にしたもの。しばしば、特にコンピュータやネットワークを利用するものを指している。→**参考図書** p. 43
- 電子ジャーナル(-Journal)** 学術雑誌を電子化し、コンピュータのディスプレイ上で見られるようにしたもの。 p. 46
- 「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」** 東京大学で利用できる電子ジャーナルを検索できるようにした**データベース**。 p. 46
- ネットマナー(Net Manner)** インターネットを安全で快適に利用するために守るべきルールやマナー。ネットワーク・エチケット、ネチケットなどともいう。 p. 48

- ヒットする (Hit)** データベースを検索して、適合した情報を得ること。検索の仕方が不適切ではヒットしないし、漠然とした検索ではヒット数が多すぎて有用でない。 p.13、58
- 部局図書館(室)** 各学部や研究所に属する図書館(室)。 p.5
- ブックポスト(Book Post)** 図書館(室)が閉館している時間に図書の返却を受け付けるもの。 p.25
- フルテキスト(Full Text)** 全文。学術論文の書誌情報のみを収録した文献データベースに対して、本文が読めるものをフルテキスト・データベースという。
- 文献データベース(-Database)** 学術情報の書誌情報を蓄積したもの。雑誌の目次や抄録を参照できるものもある。→フルテキスト
- 閉架** 図書館の中で、利用者が直接資料を手にとれないスペース(書庫など)。図書館職員が資料を取り出してくる。この方式の図書館を「閉架式」と呼ぶ。→開架
- 洋書** 内容が日本語・中国語・韓国語以外の言語で書かれた資料。洋図書ともいう。日本国内で出版された英語の本は、図書館では洋書として扱われる。→和書
- 利用者コード** 学生証・職員証にある10桁の数字。各種図書館サービスを利用する際に必要となる。 p.30
- レファレンスサービス(Reference Service)** →参考調査 p.37
- ワイルドカード(wildcard)** データベース検索の際、任意の文字列の代わりとして入力する記号。部分一致検索に用いる。 p.58
- 和書** 内容の言語が日本語・中国語・韓国語の資料。和漢書、和図書などともいう。図書館(室)によっては、和書と洋書とを分けて配置しているところがある。→洋書

図書館利用ガイド2007 日本語版 編集担当

情報リテラシー教育部会

井上 麻子 (総合図書館情報サービス課利用者サービス係)

胡内 奈都子(先端科学技術研究センター図書室)

永嶺 重敏 (駒場図書館情報サービス係)

濱田 智恵子(情報基盤センター学術情報リテラシー係)

前田 朗 (理学系研究科生物化学専攻・生物化学図書室)

山下 智久 (柏図書館資料サービス係)

庶務

綾部 輝幸 (総合図書館情報サービス課参考調査係)

(五十音順)

他、様々な方のご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

図書館利用ガイド2007についての問い合わせ先

附属図書館情報サービス課参考調査係

(情報リテラシー教育部会庶務)

sanko@lib.u-tokyo.ac.jp

図書館利用ガイド2007

～初めて東京大学図書館を利用する方のために～

発行日：2007年3月

編集：東京大学附属図書館情報リテラシー教育部会

発行：東京大学附属図書館・情報基盤センター

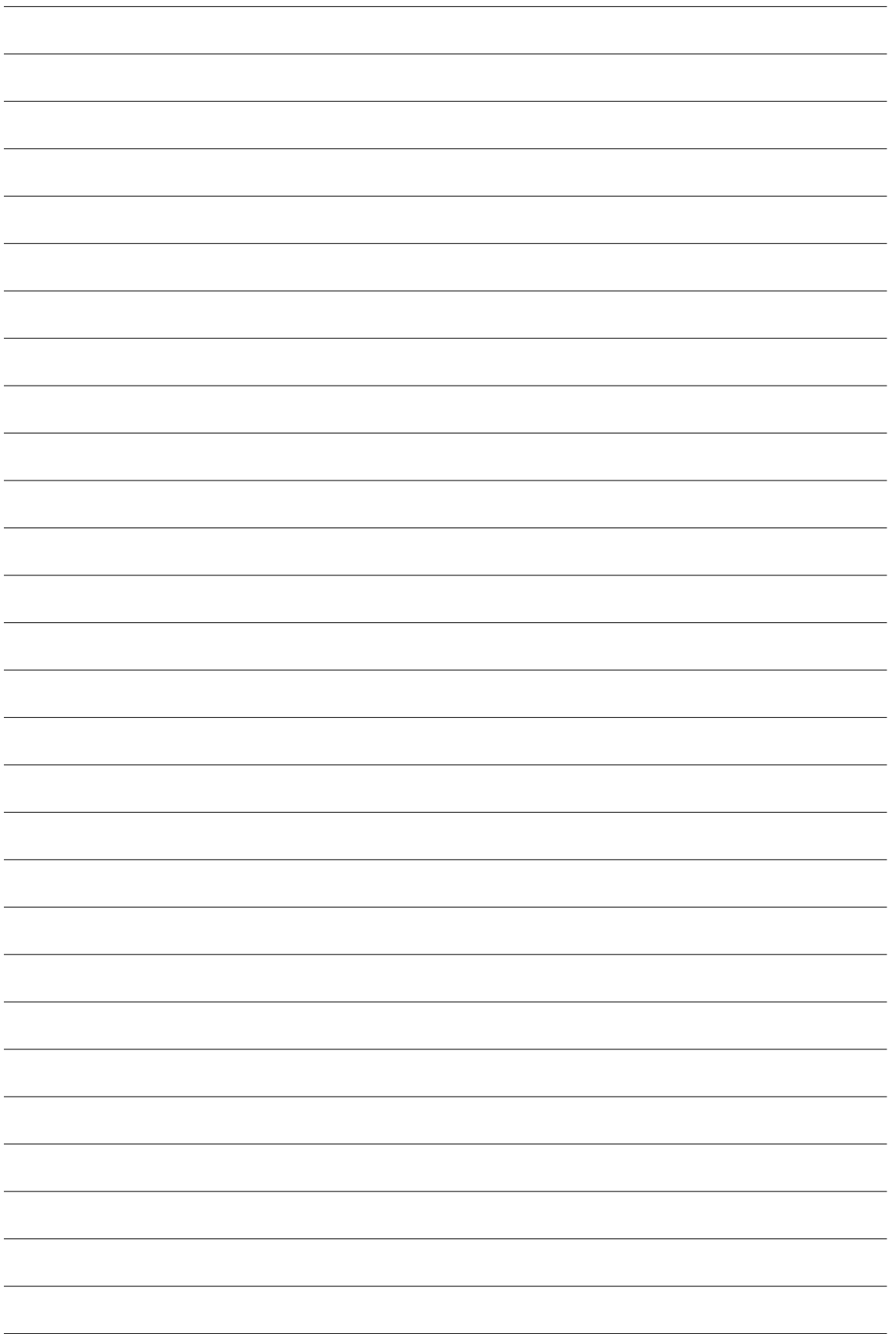
<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/>

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1







東京大学
蔵書検索
OPAC



附属図書館
携帯アクセス
サイト